



詩面で開催!!

第3回
みんなで作る

WE LOVE とよたフェスタ

世界一わくわくするたのしいふるさとを目指して

CONTENTS

- ◆ WE LOVE とよたフェスタのあゆみ
- ◆ WE LOVE とよた対談
～WE LOVE とよたフェスタ実行委員長×豊田市長～
- ◆ 第3回WE LOVE とよたフェスタ出展者紹介
- ◆ WE LOVE とよたアワード
- ◆ とよた世間遺産
- ◆ 加藤ミリヤ スペシャルインタビュー



WE LOVE とよたスペシャルサポーター

加藤ミリヤ
スペシャルインタビュー





EVENT INFORMATION

- ◎名 称：第3回WE LOVE とよたフェスタ
- ◎目 的：世界一わくわくする楽しいふるさとを目指す
- ◎開催日：本祭2020年3月8日(日) 10:00~15:30
前夜祭3月7日(土) 17:00~20:00
シート敷きParty 3月6日(金) 18時~20時頃
- ◎会 場：スカイホール豊田
- ◎主 催：WE LOVE とよたフェスタ実行委員会

写真は第1回、第2回開催時のものです

世界一わくわくするたのしいふるさとを目指して

「WE LOVE とよたフェスタ」は、
 普段こんなことできたらとよたがもっと面白くなるかも!?とと思っていることにチャレンジしたり、
 普段頑張っている活動を発表したり、
 とよたで何かしたいな!って思っている方々に自分たちの活動の内容を知ってもらい、
 新たな仲間作りをしたり、
 とよたの魅力を知り、みんなで本気で楽しむ。
 そんな**世界一わくわくするたのしいふるさとを目指してみんなで作りあげる**イベントです。

誌面で開催!! WE LOVE とよたフェスタ

2020年3月8日に開催予定だった第3回WE LOVE とよたフェスタ。
 残念ながら新型コロナウイルスの影響で開催が中止となってしまいました。
 イベントで活動をPRしたい方、新たなメンバーを募集してる団体さんが準備してきたなか、
 「世界一わくわくする楽しいふるさとを目指す」ためにはただ中止にするのはもったいない。
 ということで、イベント会場で出会えなかった皆さまと出展者さんが誌面で繋がり、
 興味を持ち、わくわくする行動を起こすきっかけになればと本誌を発行することになりました。
 思いの詰まった一冊です。ぜひご覧くださいませ。

開催までの過程が
大事なんです!

みんなで作る

WE LOVE とよたフェスタのあゆみ

START!!

2017年
10月某日

WE LOVE とよたを
もっと広めるべく
とよたプロモ部役員と
豊田市役所WE LOVE とよた担当
の面々が
**WE LOVE とよたフェスタ
開催を目論む**



2017年
12/14

記念すべき第1回
WE LOVE とよたフェスタ実行委員会
会場がスカイホール豊田、
日程が2/25開催ということで
参加したメンバーがおののけが、
みんな前向きに
開催に向け意見を組み交わしました。

**目標は世界一わくわくする
楽しいふるさとを目指す。**

ここだけの裏話

実は会場がWブッキングで
予約できてないことが発覚。
その後奇跡的に
キャンセルが出て
開催へとこぎつけることが
できました!

ここだけの裏話

初めての試みでしたので
想像以上に養生テープを使用したため、
途中で無くなるという自体に。
夜中だったので買い出しに
行きたくてもお店が空いておらず。
参加者の皆さんのネットワークで
色々なところからかき集めなんとか
敷き終えることができました。
第1回の設営はシート敷きが
終わった後から行われました。
こだわりの展示のために徹夜で
設営したメンバーも
いました。

2018年
2/24

**みんなで
シート敷きParty!**
予算削減のため、イベント開催のための
養生シート敷きを自分たちで行うことに。
人手が欲しいので、シート敷きParty!と
楽しい感じにして一般の参加者も募りました。
結果70名を越す人たちが集まりました。
参加された方には木の
WE LOVE とよたバッジを
プレゼント!



2017/12、
2018/1

**出展者説明会&
交流会開催**

事務局から出展者さんへの
一方通行の説明会にならないように
出展者さん同士の交流を
できるようにしました。

2018年
2月

**出展者向け
勉強会開催**

出店要項の説明だけでなく、
今後も役立つ出店のための
PRについての
アドバイスも行いました。

ここだけの裏話

みんな仕事の前に
早朝会議をすることも。
何度朝日を
拝んだことか...

2018年
2/25

**第1回 WE LOVE とよた
フェスタ開催**

10のカテゴリーに分けスカイホール豊田の
会場全体を豊田市と捉え、メインホールには
ブルーシートで矢作川を流し、
大胆な会場構成で開催しました。

来場者数6,000人
出展団体133団体
わくわくとよた応援金311,887円

- 同時開催
- WE LOVE とよたアワード
 - WE LOVE とよた市民活動展
 - 社会人のための地域参加促進事業
「企業×地域=わくわく」
 - なんでも美術館

ここだけの裏話

第1回はシート片付けもイベントに。
イベント終了後にみんな
へろへろになりながら片付けました。
無茶したらあかんよなってことになり、
第2回以降はわくわくとよた
応援金を使用してシートの
片付けは業者さん
にお願いすることになりました。

**第1回 WE LOVE
とよたフェスタ打ち上げ**

開催決定からわずか2ヶ月半での開催
には実行委員会メンバーを始め
多くの方の協力がなくてはできませんでした。
開催してみてWE LOVE とよたフェスタの
意義を共有する中、みんないい歳なんて
無茶するのはやめようということで、
第2回からは早め早めに
準備をすることにしました。

2019年
3/15

**みんなで
シート敷きParty!**

前回の反省を活かして多めに
養生テープを確保しての開催でした。
金曜日の夜18時からの開催
ということで、前回より参加者は
少なく40名ほどでしたが、
要領を得てきたので
2時間ほどで
終わりました。



設営で
燃え尽きたせ

2019年
3/16

設営&前夜祭

朝9時から17時までを設営、
17時から前夜祭。
出展者同士が当日は他のブースを
見て回れないとのこと
前夜祭でお互いのブースを
見てまわれるように。
スーパー中学生酒井紗雪ちゃん
のプレゼンもみんなで聞きました。
料理はレクラ・ドリールさん
のご協力。



ここだけの裏話

前夜祭での調理の煙が
会場内に吹き込み慌てて
シャッターを閉める事態に。
後日スカイホール豊田さんに
何かかと思つたと
言われる。

2019年
3/17

第2回 WE LOVE とよたフェスタ開催

来場者数9,000人
出展団体120団体 / わくわくとよた応援金105,607円

- 同時開催
- WE LOVE とよたアワード
 - WE LOVE とよた大食堂
 - 社会人のための地域参加促進事業
「わたしたちが地球のためにできること〜地域から考える〜」
 - 第2回とよた健康づくりウォーキング
 - WE LOVE スポーツ「みんなで作るスポーツのまち」

2019年
2月

**出展者向け
勉強会開催**

勉強会ではカテゴリーのリーダーが
PR、販売、ワークショップの
それぞれのジャンルについて
出展のコツや魅せ方を
レクチャー。

ここだけの裏話

同時開催の
第2回とよた健康づくり
ウォーキングの参加者が
抽選で並び長蛇の列に。
会場の矢作川に
鮎が遡上するように
並んでもらいました

2018, 10/31,
11/17, 11/18,
11/30

**出展者説明会&
交流会開催**

より多くの方に参加してもらえるように
時間や曜日をつけて複数開催。
前回好評だった交流会も引き続き開催。
交流会きっかけで一緒にやろうって
仲間づくりができた出展者さんも。

2019年
5/15~

**第3回に向けて
実行委員会を開催**

ちょっと慣れてくるころ。
立ち上げたころの
わくわくする気持ちを
大切に会議を進める

番外編

WELCOMEとよた
フェスタを
ラグビーW杯に
合わせて開催



頑張った
実行委員会の
メンバーに
「やるなお主バッチ」
が贈られました

2019/12、
2020/1

**出展者説明会&
交流会開催**

交流会には、初めての参加の方も
WE LOVE とよたフェスタ
開催当日に誰も知り合いが
いないなんてことに
ならないように
する狙いもあります。

2018年
5月~

**第2回に向けて早めに
実行委員会を開催**

新たにメンバーが加わったり、いろんな
都合で出られなくなった人もいたり。
来るもの拒まず、去る者にもそっと心を寄せる。
第2回は実行委員会を計10回開催
前回の反省を活かし、金曜日の夜にシート
敷きParty! 土曜日の日中に設営、
土曜日の夜には関係者だけの
前夜祭を開催しよう
ということになりました。

2020年
2月

**出展者向け
勉強会開催**

ステージの音響さんの
動きについて勉強もしました。
マイクの基本の使い方も
学びました。



2020年
2月

**新型コロナウイルス
の影響で
第3回開催中止。**

GOAL!?

簡単にはあきらめな



WE LOVE とよた対談

WE LOVE とよたフェスタ
実行委員長

村瀬登美

豊田市長

太田稔彦

未来都市とよた



WE LOVE とよたフェスタ中止 「じゃあ誌面で開催しよう!」

村瀬登美実行委員長 3月8日に開催予定だった第3回WE LOVE とよたフェスタは、新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。残念な気持ちはありますが、今回は仕方ないと受け止めています。でも、せっかく多くの人たちが開催直前まで準備したので、「じゃあ誌面上でフェスタを開催しよう!」と実行委員会の残念会で盛り上がったんです。そのメイン記事として市長との対談を企画しました。よろしくお願いします。

太田稔彦市長 今回は本当に残念でしたね。中止を決めたあの時点では、新型コロナウイルスに対してどう対応すべきなのか、いろいろな所でいろいろな人たちが迷っていて、市長の私が一定の方向性を出さないと皆さんが困るだろうと考えて判断しました。特にWE LOVE とよたフェスタは昨年9,000人も市民が来場しています。会場が大きなスカイホール豊田とはいえ、密集するでしょうし、換気の状態も良くないだろうという判断でした。

携わっている人たちの 思い入れが強いんですね

村瀬実行委員長 WE LOVE とよたフェスタを過去2年開催してきて、市長にも足を運んでいただいています。会場の雰囲気をご覧になってどのように感じられましたか。

太田市長 WE LOVE とよたフェスタは、出会いの場、共感し合う場です。私はすごく大切なイベントだと思っています。イベントや事業を開催するというとき、私はいつも、「3つのトクが必要ですよ」と言っています。「特長」「徳」「得」の3つです。一般的な多くのイベントはお客さんが受け身で参加するだけなので、あまり「特長」にはこだわりません。社会的な価値の「徳」にもこだわりませんよね。残るのは何か貰えるという「得」ですが、そういうイベントの多くは一方通行なの



で、中止になってもあまり残念だとは思われません。最近はいイベントが乱発されているので、みんなイベント慣れしていて、こだわりがあまり無いように感じています。

ところがWE LOVE とよたフェスタは、中止になったから冊子にするという発想。これは普通じゃないですよ。昨年のおいでん総踊りも同じで、台風で中止になったら市民パワーで代替イベントを開催しました。「中止なんだ」と終わるのでなく、次につながるものをやろうと考えるのは、みんなが取組の特長を明確に捉え、やることの価値をよく分かっているからだと思います。そういう意味で、豊田市内で開催されるいろいろなイベントの中でも、「WE LOVE とよたフェスタ」「おいでん総踊り」「おいでんアート体験フェア」の3つは希有な存在だと感じています。携わっている人たちの思い入れが強いんですね。

WE LOVE とよたフェスタを見て、ひとつ思っていることがあります。最近、女性がスモールビジネスを起業する動きがあります。とよたのまちのパワーを考えた時、市民活動的なネットワークの中で動いている彼女たちの活動はとてもおもしろいと思いました。スカイホールのサブホールをそうした起業の見本市のようにすると面白いかもしれませんね。

第1回WE LOVE とよたフェスタ 開催を決めたのはたった2カ月前!

村瀬実行委員長 2017年に「WE LOVE とよた条例」が制定され、それを実践していこうということで、第1回目のWE LOVE とよたフェスタは企画されました。開催日まで2カ月はどしどしと、急遽、実行委員会が結成され、寝る間も惜しんでバタバタと市民のパワーで準備していった感じです。

その実行委員会の中心になったのが市民活動団体の「とよたプロモ部」でした。得意な技術を持ち寄って豊田市を盛り上げていこうという雰囲気、私も何かを学べそうだし、面白いことがやれそうだと思って入部させていただきました。そうしたら、「WE LOVE とよたフェスタをやるから実行委員長を引き受けてもらえませんか?」って…。突然ですよ。それか



らは、あれよあれよの2カ月間でした。

大変な2カ月間でしたが、実行委員会のメンバーは決して弱音を吐かず、いつも出来る方法を探して進んでいきます。出来ないことがあっても誰も責めない。私もすごくパワーを貰えました。

WE LOVE とよたフェスタにはいろいろな人たちが出展するので、当然モチベーションにも温度差があります。その調整を事務局が丁寧にしてくれていたことも印象的でした。市役所の若手職員の皆さんも一生懸命で、市民と行政職員がお互いを立てながら準備していました。一緒にやることで行政との垣根が低くなったのも良かったです。第1回目が何とか成功した時はホッとしたし、ものすごく大きな財産を貰った気がしました。

太田市長 ボランティアや市民活動に行政職員が携わる時、職員は仕事として給料をもらってやりますよね。そこを自分なりにどう整理できるかは、実はなかなか難しい話なんです。これからの時代はボランティアや市民活動の中にも有給の人が現れてくると思います。その時にどうバランスをとっていくかですね。慣れないうちは、そういう関係を上手く作るのがなかなか難しいと思います。WE LOVE とよたフェスタのような短期間のイベントは難しさを感じずに勢いでやれると思いますが、じっくり構える取組ほど難しさが出てくる。そこをどう乗り越えるかですね。

みんな忙しいですから、すべてをボランティアでやるのは疲れてしまいますし、現実的でもない。取組の中で何か新しいビジネスが生まれるようなやり方ができないかなと思います。そうやって資金を捻出し、例えば1日数時間は仕事として



事務をやる人において、他の多くの人たちは空いた時間に頑張るといような、そういう体制ができると思面白くなっていくと思います。

WE LOVE とよたフェスタで驚いたのは、体育館に養生シートを敷く作業を「シート敷きパーティー」という形で市民募集したことです。ああいった所にもビジネスが生まれるかもしれない。市民イベントが儲けてはいけないなんてことは絶対にありません。市の予算は明日はどうか分かりませんが、継続していこうと思えば思うほど、イベントの中にスモールビジネスが発生していないと難しくなります。そういう意味でも行政が関与しなくていいならできるだけ関与しない方がいいと思っています。願わくば職員がプライベートで携わってほしいですね。いわゆるプロボノの世界です。行政職員がプロボノの一員として参画するようになると、世の中が変わって面白くなるんじゃないかな。

精神の「WE LOVE とよた」と 理屈の「総合計画」が両輪に

村瀬実行委員長 フェスタ開催のきっかけになった「WE LOVE とよた条例」を、市長はどのような思いで作られたのですか。

太田市長 私が市長に就任した時は第7次総合計画が動き始めたばかりでした。ところがスタートしていきなり、リーマンショックや東日本大震災があって財政見込みが狂ってしまいました。計画自体の方向性は変わらないのでそのまま継続しましたが、さすがに総合計画の後半になったとき見直すことにしました。

まちづくりの方向性というのは総合計画の中にもいくらかでも書き込めます。だけど実際、その計画に基づいてまちづくりを進めていこうとする時に、理屈だけで回るのか。あるいは理屈抜きでまちづくりを進める方法は無いのか。そんなことを考えました。

「WE LOVE とよた」はもともと豊田商工会議所と豊田市が一緒に行った、リーマンショック後のとよた元気プロジェクトのキャッチフレーズとして始まりました。景気がある程度上向いてきて、とよた元気プロジェクトの取組が落ち着いてきた頃、今度は、まちづくりの精神的な合い言葉として使い始めました。

まちづくりの方向性を総合計画の理屈で固め、精神面をWE LOVE とよたで市民の気持ちを一つにして、共感し合いながらまちづくりを進めていこうという考えです。いわば理屈と精神論の両輪です。WE LOVE とよた条例は第8次総合計画の終了時点で一旦見直そうと期限を設けて制定してあります。もちろん期限が来た後もWE LOVE とよたの取組を続けていこうという話になれば、条例も続けていけばいいと思います。



村瀬実行委員長 市長はよく「WE LOVE とよたでなく、WE LOVE ○○でいい」と言われますね。

太田市長 分かりやすいのは中学生の話です。私が市内各地の中学校へ行って生徒たちに話をするとき、「あなたたちはWE LOVE とよたじゃなくていいからね」という話をします。中学生にとってはWE LOVE 稲武や、もっと小さな単位でいい。そういう身近なWE LOVE ○○が無かったら、大学生や大人になった時にWE LOVE とよたなんて気持ちは生まれません。自分たちそれぞれが共感し合っているWE LOVE ○○があって、その集合体がWE LOVE とよたなのだと思います。WE LOVE とよたフェスタがまさにそうですね。お互いのWE LOVE ○○を知り合い、感じ合い、認め合い、共感し合って、それがWE LOVE とよたになっている。そういうことに気付いて暮らしていくのか、気付かずに暮らし続けるのかは、ものすごく大きな違いがあると思います。

いろんな価値観を認め合う そんな姿を若者に発信したい

村瀬実行委員長 WE LOVE とよたフェスタの初開催に向けてバタバタと準備を始めたとき、実行委員会の中で開催の意味をどういう人にどう伝えたいのかと話題になったことがあります。

豊田市は全国各地から人が集まって大きくなった都市ですが、ここで生まれ育った子どもや孫たちにとっては豊田市がふるさとです。ですから、ここで育った子どもたちに何を伝えたいのかです。実行委員会のみならず話しているうちに、

今、私たち大人が様々な形で楽しんでいる姿を見せて、いろいろな価値観があっていいんだよと発信していくことが役割なんだと思うようになりました。

WE LOVE とよたフェスタに遊びに来てくれるのは子育て世代のファミリーが多くて、高校生ぐらいから20代前半ぐらいの若者はあまり来ません。これはどのイベントでもそうですけど、課題の一つかなと思っています。

太田市長 中学・高校連携のイベントを見ていると、役割が提供されないと積極的に参加しない感じがしますね。子どもたちも忙しいですからね。役割や出番を提供すれば変わるのかな。

村瀬実行委員長 例えば、稲武のウォーキングイベントでも中学生ボランティアを募集しますが、ただの道案内の役割ばかりを与えてしまいがちです。何か違うな…と考えてしまいます。1つのコーナーを任せて中学生のアイデアでやってもらうとか、そんな参加の仕方を考えてあげないと面白くないだろうと思います。WE LOVE とよたフェスタでも、市民活動センターに募ってもらい、中学生や高校生のボランティアが手伝いに来てくれます。何か素敵な役割を与えてあげたいと思います。押しつけてはいけませんし、説得してもなかなか動きにくいと思う。やはり納得して貰わないといけませんね。じゃあ、何を納得してもらうのかです。

私がWE LOVE とよたフェスタで学んだのは、お互いが価値観を認め合う素晴らしさです。尖ったものはあっていい。あった方がいいと思う。それをお互いに認めあえるようなベースができれば、豊田市ってすごく素敵になりますよ。そういう豊田市を発信していきたい。それがWE LOVE とよたフェスタをやる意味なのだと思います。

どれだけ続けられるのかが分かりませんが、姿を変えながらフェスタを継続していけたらいいなと思っています。形を決めるのではなく、第1回、第2回、そして第3回目の今回は冊子で開催というように、臨機応変なやり方で、次の世代の子どもたちに向けて素敵な豊田市を発信していく。そうやってWE LOVE とよたフェスタが根付いていくと嬉しいですね。



対談後、WE LOVE とよたフェスタ実行委員会役員メンバーと

見てみりん！一緒にやろまい！ 出展者紹介

WE LOVE とよたフェスタに
出展予定だったみなさんの
活動を紹介します！！
メンバー募集中の団体も
たくさんあるよ！
ぜひ繋がって
一緒にあくわくしよう！！

I LOVE 子育て

生活クラブ生協 豊田センター  

【出店内容】
●バスチャライズド牛乳の試飲
●無添加おやつ試食
●アトラクションでさかな釣りゲーム

【連絡先】
☎ 0565-28-8345
✉ hitoshi.asai@s-club.coop

【活動日】
土日を除く営業、イベント出店30回

【メンバー募集中】

豊田市女性しごとテラス カプラーノ 

【出店内容】
●豊田市女性しごとテラスのPR
●オリジナル風船の配布

【連絡先】
☎ 0565-41-7555
✉ damymail.damymail@damymail.damymail

【活動日】
開館時間：10:00～18:00 / 相談は予約優先
定休日：毎週火曜日(土日祝日も開いてます)

Parklife@和合公園  

【出店内容】
●賢者の木(ゴツゴツミキ)づくり

【連絡先】
✉ parklife.wg@gmail.com

【活動日】
毎月第4土曜日(変動あり)

【メンバー募集中】

クropp&カフェ  

【出店内容】
●手作りアルバムの展示
●アルバム作りワークショップ

【連絡先】
✉ sorasuminn@gmail.com

【活動日】
家事の合間にいつでも・クropp会(年4～5回)

【メンバー募集中】

ラヴィドファミ 

【出店内容】
●おさがりマルシェ
●産後シェアリーフレット配布
●活動紹介

【連絡先】
✉ laviedefam@gmail.com

【活動日】
不定期開催のイベント、月1回の定例mtg

【メンバー募集中】

その他出展者
milin(みりん)

ActivePeople 

【出店内容】
●会場内のドラゴンズボール7つを集めて、抽選で豊田市のお土産ゲットだぜ！！

【連絡先】
✉ APTOYOTA2019@gmail.com

【活動日】
ミーティング月1回以上、イベントの出店随時

【メンバー募集中】

キッズプランナー 

【出店内容】
●ハートの木のペンダントづくり
●子育てガーランドづくり・わなげ

【連絡先】
☎ 0565-25-0008

【活動日】
柳川瀬子どもつどいの広場運営(月～土曜日)
親子向けイベント開催(月1回)

【メンバー募集中】

親子コミュケの会  

【出店内容】
●ほっとスペース「pecha&kucha」
●情報図書館「MOTTEKE」
●射的、わなげ、スイカ割り風ゲーム

【連絡先】
☎ 070-5258-9727
✉ oyacomyu@gmail.com

【活動日】
講座、イベント年約6回 ミーティング随時

【メンバー募集中】

子どもの幸せな未来を考える会  

【出店内容】
●なんでも展覧会

【連絡先】
✉ toyota_steiner@yahoo.co.jp

【活動日】
小学生水彩画教室(月1)、手仕事教室(月1、親子&大人)
子育て勉強会(年4)

【メンバー募集中】

糸のこアート 

【出店内容】
●木のおもちゃ作りワークショップ
●糸のこでの木工作品・おもちゃの展示

【連絡先】
☎ 0565-35-9881

【活動日】
朝日丘交流館工作室(月2回第1・3金曜日)
イベントへの参加(年2～4回)

【メンバー募集中】

とよた子育てサークル ネットワークの会コネット 

【出店内容】
●ぶよぶよボールすくい
●風船つり
●とよた子育てマップの無料配布

【連絡先】
☎ 070-5254-8631
✉ toyoconet.info@gmail.com

【活動日】
ベビーサークル(あいあい)第1月曜日
親子ふれあい遊び第3金曜日、イベント出店

【メンバー募集中】

キッズコーチング® pono輪×Happy☆Hug   

【出店内容】
●氣質診断®
●氣質別アドバイス
●幼児教育者 竹内エリカ著書展示

【連絡先】
✉ hooonopono.mimiyasuyo@outlook.jp

【活動日】
随時開催中!! (子育て講座、セミナー、体験講座、資格認定講座)イベント出展

【メンバー募集中】

トヨタ生活協同組合 メグリア宅配サービス 

【出店内容】
●宅配商品の試食。宅配サービスの案内
●サイコロゲームでお菓子ゲット(子供向けゲーム)

【連絡先】
☎ 0120-54-0270

【活動日】
なし

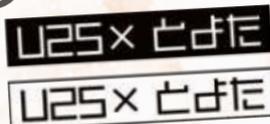


I LOVE 若者

全域

U25 × とよた

メンバー募集中



「とよたの面白い若者集まれ」とよたの面白い所を見つけています。とよたの若者がたくさん集まるグループになりますように!

出店内容 ●ラウンジ

連絡先 ☎080-1553-5247
✉toyota.u25@gmail.com

活動日 未定(LINEグループにて活動)



全域

teco*baco



豊田市を中心に出張やワークショップをするteco*cysとbaco*のユニット。アクセサリ作り体験や作品を通して、性別も年齢も関係なくみなさまに「ちいさな幸せが届きますように」をコンセプトに活動中。

出店内容 ●レジンアクセサリ作り体験・販売

活動日 イベント出展
(年20~25回※個人・ユニット出展含む)

松平

mon favori



松平交流館の「サロン市場」、イオンスタイル豊田の「まいまいマルシェ」、「まいまいルーム」にて、幼稚園のママ友と「ツキイチマルシェ」を開き、アクセサリの販売やこどものキーホルダーのワークショップをさせてもらっています。

出店内容 ●ハンドメイドアクセサリ
●こどもキーホルダーのワークショップ

活動日 松平交流館(2ヶ月に1回~2回)
幼稚園バザー(年2、3回)
イオンスタイル(1ヶ月に1回)

全域

Mon rêve(モンレーヴ)

メンバー募集中



ハーバリウム体験を主にイベント等で開催しています。PTAやイベント、子ども会、サークルや婦人会の方々に出張もさせて頂いています。松平地区から活動をはじめ、毎回来られる常連様達の年齢も幅広く、楽しく赤ちゃん連れの方やご年配の方まで和気あいあいとおしゃべりを楽しんでいます。

出店内容 ●ハーバリウム体験
●キーホルダーなどウッドパニングお名前入れ

連絡先 ☎070-4289-9823
✉atelier_mon_reve@yahoo.co.jp

活動日 イベントの出店年30回程度。

I LOVE ものづくり



全域

2020年 豊田国際紙フォーラム



豊田市に花開いた先人のものづくりの精神をベースに「紙」という人類が自然から作り出した革命的な発明品を通して、ものづくりへのアプローチを問い直すことをテーマにした国際フォーラムを開催します。

出店内容 ●紙フォーラムについての紹介パネル展示
●小原中部小学校によるPRワークショップ

連絡先 ☎info@papertoyota2020.jp
活動日 2020年9月1日(火)~11月30日(月)開催



松平

biquette



お人形の服・小物、布小物、アクセサリ(大人用・子ども用)のハンドメイド品を4名で製作・販売しています。また、イベントによってはキーホルダーやキッズアクセサリのワークショップも行っています。

出店内容 ●ネーム入りキーホルダーのワークショップ
●お人形の服の販売

活動日 イベント出店(1~2日/月)

その他出展者

工房タンク
salon yule
とよたラジコンクラブ

シルバー人材センター
M's chikuchiku
PARTY BALOON

メンバー募集中

全域

こども模型飛行機教室 (豊田ラジコンクラブ)



豊田市でラジコン模型飛行機を楽しんでいる仲間です。

出店内容 ●こども模型飛行機教室

連絡先 ☎090-4160-4019
✉JA53F578@hotmail.com

活動日 月2-3回ラジコン機の飛行会

稲武

いなぶ観光協会 山里体験



地域の資源を活用した体験プログラムを通して、訪れた人と地域の人が互いに良い関係で過ごせるように、参加してよかった!と思えるよう日々努めています。

出店内容 ●繭玉を使った工芸体験。(稲武は、蚕の里)

連絡先 ☎0565-83-8383
✉dongrikb@hm10.aitai.ne.jp

活動日 通年
(定休日:木曜日 祝日の場合:金曜日・年末年始休み)

全域

チャレンジクラブ

メンバー募集中



地域の子も達や親子でものづくりの楽しさ、できた!できる!自分のオリジナルな物を作りたい小さな子ども達でも楽しめる事のできる、体験をしてもらえる場として活動しています。

出店内容 ●竹の木琴
●かんたんハーバリウム2
●myマット
●炭ボブリ

連絡先 ☎080-2346-5266

活動日 ミーティング(3か月に1回)イベント出店(年5-8回)

全域

チョークアート Atelier Happiness (アトリエハピネス)

メンバー募集中



自宅アトリエでチョークアート教室を開催しています。指で色を混ぜていくチョークアートは日常を忘れて集中できる!癒される!と大人の女性に人気です。春からは新しくフラワーボードレッスンもスタート予定☆

出店内容 ●チョークアート体験
●フラワーボード販売

連絡先 ✉atelier-happiness@hm.aitai.ne.jp

活動日 体験レッスン&生徒募集中! ※日程はHPよりご確認ください。

全域

我樂多ねこ



ガラスは贈り物。ガラスの原料は石英砂。砂は地球からの贈り物。御神水で浄めて、炎で浄化し、世界に二つと無いとんぼ玉を創らせて頂いております。販売を通して、笑顔と心の煌めきの縁結びをさせて頂けること、とても嬉しいと思います。

出店内容 ●とんぼ玉と天然石のジュエリー組立体験
●縁結びの根付作り
●オリジナルジュエリーの販売

連絡先 ✉dayann_neko@yahoo.co.jp

活動日 専門店委託販売。イベント参加出店

全域

工房天竜



全国のクラフトイベントや百貨店などで手作り作品を販売しています。

出店内容 ●とんぼ玉アクセサリの組み立て体験
●切り絵体験
●手作り作品の販売

連絡先 ✉koubou.tenryu@gmail.com

活動日 イベントの出店(年50-80回)



同時開催

ミニ四駆体験

まちなかで、ミニ四駆を走らせよう! おうちではできない大きなコースで楽しもう! ミニ四駆を持っていないくても大丈夫。貸出しています。クルマの魅力、ミニ四駆から!

とよたへポコン

技術力がなくても大丈夫。へぽい口ポットで戦おう。君は目の前の口ポットにどんな改造をしますか。ものづくりの魅力を、へポコンから!



全域

kuu*



ドライフラワーや木の実、プリザーブドフラワーなどを使ってリースやスワッグなどフラワー雑貨を一つ一つ丁寧に作っています。

出店内容 ●フラワー雑貨の販売
●フラワーアレンジのWS

活動日 出店予定日
4/19 岡崎伝道寺
5/9、10名古屋東区メッツでづくりマルシェ
5/21名古屋港区イオンモールおやこマルシェ

I LOVE 水と大地



全国トンボ・市民サミット 豊田大会実行委員会

トンボを学んでトンボにどっぷり浸って、大人も子どもも「トンボすごいぜ」を体感できるイベントを開催します。



- 出店内容**
- 生きたヤゴ展示とトンボ親子当てクイズ
 - トンボに変身して写真撮影コーナー
 - トンボのペーパークラフト帽子づくり体験
- 連絡先** tombsummit.toyota@gmail.com
- 活動日** イベント実施(6月6日、7日)



自立のための道具の会 TFSR Japan

メンバー募集中



使われなくなって眠っている「道具」の提供をいただき、これらが必要としている途上国から要請があった時に提供する、という活動です。

- 出店内容**
- 会の活動紹介
 - 活動資金の寄付のお願い
- 連絡先** 0565-68-3637 tools@tfsr.jp
- 活動日** 年3回春夏秋に作業本部(市内旭八幡町)において道具の仕分けや手入れ、発送準備の会を開催しています。

メンバー募集中

矢作川を愉快地下る会



5月5日に矢作川筏下り大会を開催します。スタートは越戸公園上流、ゴールは白浜公園の予定ですが、ただいま参加要項を作成中で、まもなく申込み開始予定です。

- 出店内容**
- 竹筏づくり
 - 出場案内
- 連絡先** 090-7616-8156 kikaku-yahagi-s@asahi-net.email.ne.jp
- 活動日** 不定期。本番は5月5日



豊田森林組合



豊田市の木材や自然の恵みを紹介し自然や木材が好きなファン作りをしています。

- 出店内容**
- ウッドカート
 - 積み木
 - 木製遊具
- 連絡先** 0565-61-1616 info@woodytoyota.net
- 活動日** イベントの出店年12回以上



豊森小屋



「街と森をつなぐ秘密基地」として森や外遊びの楽しさを伝える活動をしています。

- 出店内容**
- 「こもれびドーム」の設置
- 活動日** イベントの出店(年3回) 子どもたちとの交流(月1~2回)

矢作川感謝祭



矢作川感謝祭は豊田大橋下で開催しています。山・川・里・海開催している。山・川・里・海のつながりがあつての矢作川のどかと再認識し合い、矢作川流中の遊びを通し、矢作川流域の身近な自然や生きものの面白さをみなさんに伝えていきます。

- 出店内容**
- 竹の塔設置
 - 活動内容/写真パネル展示
- 活動日** 矢作川感謝祭開催(年1回) ミーティング(月1回)



豊田市自然愛護協会



豊田市内の貴重な動植物等の保存と愛護を図り、自然愛護思想の普及に努めています。昭和49年に発足し、現在は名木・植物・野鳥・昆虫・地質・淡水魚・天然アユ・哺乳類の8団体が加盟しています。

- 出店内容**
- 構成8団体の紹介パネル展示
 - 各団体の新メンバー募集
- 連絡先** 090-7616-8156 kikaku-yahagi-s@asahi-net.email.ne.jp
- 活動日** 構成団体ごとに異なります

I LOVE 農業



はたと農園



家族でヤギと共に農産物の生産、主に夏秋ナス、純粋はちみつ生産農家です。イベントでは、野菜や蜂蜜の販売、はちみつを使ったはちみつBARや飲む野菜、ミネストローネスープ等を提供する《はたと農園カフェ》を出店しています。

- 出店内容**
- 野菜、はちみつ、加工品の販売
- 連絡先** hayato_farm@icloud.com
- 活動日** 年中、イベント出店年10回



碧園 お茶の純平



碧園の茶園では、昔から有機資材を基本に茶の木が喜ぶ環境づくりとして「土づくり」から大切にしています。手摘みにはじまり、手作業での仕上げ、品評会に出す茶葉はすべて人の手で選別をしています。職人の「手」が入っていること。それが、良い茶を生み出します。

- 出店内容**
- 主な生産農産物・お茶、紅茶
 - 加工品:抹茶、玄米茶、かぶせ茶など
- 連絡先** 0565-52-3119
- 活動日** 午前8時~午後6時(水曜定休日)



はっぴー農産



安全・安心は当たり前で、その上でお客様が必要とされる「商品」ごとに生産管理・販売方法を変えています。はっぴー農産なら、貴方にピッタリなお米や桃がきっと見つかります。

- 出店内容**
- 主な生産農産物・とうもろこし、お米、桃
 - 加工品:米粉パンケーキセットなど
- 連絡先** 0565-45-4566
- 活動日** 午前8時30分~午後5時30分(月曜日~土曜日)



中甲



自然を生きし環境に配慮した栽培方法を取り入れ、有機米をはじめとした農作物を生産しています。農地を優良地として維持し地域の農環境と農文化を伝承します。

- 出店内容**
- 主な生産農産物・お米・小麦・大豆・キャベツ、レンコンなど
- 連絡先** 0565-53-0569
- 活動日** 午前8時~午後5時(月曜日~金曜日・祝日を除く)



ゆめのたねファーム



上郷地区で、農業しながら、ラジオパーソナリティしています。農業してみたい方、大歓迎です。

- 連絡先** yumenotanefarm@gmail.com
- 活動日** イベント出店月2回 農作業は毎日

- 出店内容**
- カリフラワーの直売
 - 畑の姿の展示
 - トウモロコシの絵本の展示



大橋園芸



野菜苗はとくに温度管理と接ぎ木の精度にこだわり、より良い品質で届けられるように努めています。米はふっくらとしてほよい甘みと喉越しのよさを感じられる「あいちのかおり」を栽培しています。

- 連絡先** 0565-29-0365
- 活動日** 午前9時~午後5時 月曜日~金曜日(祝日を除く)

- 出店内容**
- 主な生産農産物・野菜苗、お米、小麦、大豆



岡田農園



消費者の方に美味しいと言ってもらえるような野菜を作りたいと思って農業をしています。地域に寄り添って地産地消を促進したいです。

- 連絡先** 090-4190-7563
- 活動日** 午前8時~午後5時

- 出店内容**
- 主な生産農産物・ニンジン、ナス、スイートコーン、キャベツなど

mama's農園



冷めても美味しいミルククイーンというお米を作っています。

- 連絡先** 090-6587-2601
- 活動日** 午前10時~午後5時

- 出店内容**
- 主な生産農産物・お米
 - 加工品:お米ジェラート、ボン菓子など

餅神商店 もものみせ(TAKファーム)



古代米の緑米を使った餅を手づきついた餅を提供。種まきから加工、販売まで一貫した生産方法で無添加はもちろん、安心安全をモットーに美味しさを提供しています。

- 出店内容**
- 主な生産農産物・緑米(餅米)
 - 加工品:あんころ餅、のし餅
- 連絡先** 090-9336-5095
- 活動日** 午前8時~午後6時(基本的に年中無休)



I LOVE スポーツ 健康



メンバー募集中

全域 リプレの会



近年「未病ケア」が重要視されるようになってきました。また、自分や大切な家族の健康管理を「すべて病院任せ」にするのではなく、自分の声に耳を澄まし、自分自身の「身体の調子を知る」ことがとても大切です。波動測定器を使い自分の体を整えてみませんか？セラピスト養成講座もあります。

- 出店内容
- 波動測定器
 - 健康予報
 - ニュースキャン

連絡先 ☎ 0565-31-9862

活動日 波動体験は平日10:00~16:00(要予約)
勉強会(毎月)



全域 イルテブレインヨガ 豊田スタジオ



シンプルで簡単なエクササイズ。初心者、老若男女が集まっています。ブレイン体操、独自の呼吸法、瞑想で構成。体の感覚を刺激していくことで、体・心・脳がバランスよく整い、私、家族、地域社会を明るくします。

- 出店内容
- オーラ撮影●セルフヒーリング体験
 - エクササイズダンス
 - 気功のステージ発表

連絡先 ☎ 0565-34-5556

活動日 地域活動(1ヶ月に10回)
イベント出店(年10回)



その他出展者

豊田市クロスミントン協会 朝日丘スポーツクラブ レガシー実行委員会

全域 いろは ~a ichi~



多様な分野で活躍しているメンバーが集まった活動集団。愛知県豊田市を中心に、自由な発想で人々を豊かにします。

- 出店内容
- 伊勢木綿を藍染したてぬぐいの販売

活動日 2020年5月27日~6月9日に
名古屋三越星ヶ丘店で販売を行います。



全域 愛石クラブとよた



石趣味は高齢者のものとお考えでしょう。それは間違いです。自然を相手に石を愛で、仲間と交流するのは楽しいものです。河原での探石を楽しみませんか。

- 出店内容
- 展示会
 - 探石会
 - 台座作りetcの紹介

活動日 展示会(年1回)
探石会(年2回)
研修会(年2回)

メンバー募集中

全域 一級建築士事務所 風とガレ



民家再生・リノベーション専門の一級建築士事務所です。今ある建物を壊して新築するのではなく、既存建物の良い所を活かし、新しく価値あるものに再生します。豊田市に残っている日本建築の伝統技術や魅力を伝えていきます。

- 出店内容
- 『リノベーションをスメル5つの理由』パネル展示
 - 『豊田市の建築にみられる伝統技術』パネル展示
 - ドローンによる建築ムービー放映

連絡先 ☎ 08091177194

✉ yoshitani@kazetogare.com

活動日 毎日



全域 あいちトリエンナーレ2019 豊田会場実行委員会



あいちトリエンナーレ2019豊田会場の運営やおもてなし事業を行いました。あいちトリエンナーレをきっかけに豊田市内で行われている文化イベントにも注目してもらい、豊田市内の文化の活性を目指します。

- 出店内容
- アートクイズラリー(豊田市内の文化イベントを紹介)
 - あいちトリエンナーレ2019豊田会場参加作家・トモシ氏のトークイベント

活動日 2019年度をもって活動は終了

全域 とよトリ隊



あいちトリエンナーレ2019を機にアートを通じて集まったグループです。美術館巡りや街歩き、プラ板作りなどみんなが好きなことを持ち寄りワイワイ活動しています。楽しいこと好きな人、集まれ～!

- 出店内容
- アートトレーディングカード
 - カードを装飾して作品をつくらう
 - 作った作品を交換している人となつながらう

活動日 月に1~2回、ときどきイベントの出展



全域 なんでも展覧会 WE LOVE とよたフェスタ アート部門



WE LOVE とよたフェスタに向けて、豊田のアートを盛り上げるための企画や広報を行う。

- 出店内容
- なんでも展覧会

連絡先 ✉ shimayagisankara@gmail.com

活動日 ミーティング、イベント共に
WE LOVE とよたフェスタに準じる



全域 NegaPosi FILM



「いこうぜ!カンヌ」を合言葉に集まった(騙された?)メンバーで映画を創り、様々な才能が繋がることでクリエイティブな土壌を地方に創るスーパーローカルプロジェクト。創りたいのはクリエイターのエコシステムです。

- 出店内容
- 活動紹介
 - メンバー募集
 - クラウドファンディングチャレンジ告知

連絡先 ✉ negaposi.design@gmail.com

活動日 ワークショップ 親睦会、ミーティング(適時)
とよたいかんぬ映画祭11~12月開催予定



全域 とよたデッサン会 ~ラガーマンを描く展~



とよたデカプロジェクトをきっかけに、多くの方がアートを通じて豊田の魅力をより楽しむためのイベントと教室を開催しております!

- 出店内容
- 作品展示と絵の制作

連絡先 ✉ atsugi.gracias@gmail.com

活動日 第2・4火曜夜



全域 らくがき美術館



神出鬼没の出張美術館。こどもから大人まで、だれでもその場でアーティスト!これからはいろいろなイベントに出展します。お楽しみに!

- 出店内容
- らくがき美術館

連絡先 ✉ bunshin@city.toyota.aichi.jp

活動日 イベントへの出展(回数未定)



全域 黒板アート屋さん



地域の催しでの黒板アート体験やライブイベント、施設や学校でのアート教育の他、店舗看板や個人向けウェルカムボードのオーダーメイドを行っています。メールでお気軽にお問い合わせください。

- 出店内容
- 黒板アート体験
 - ライブイベント

連絡先 ✉ aisart2016@gmail.com

✉ sugichalk@gmail.com

活動日 イベントの出店(年10回)



I LOVE アート

I LOVE いなかとまち

全域 **劇団カレイドスコープ & ばらりゅういち** **メンバー募集中**



「カレイドスコープ」年一回の演劇公演と地域での防犯啓発劇「ばらりゅういち」写真を通じて物事の素晴らしさを伝えたい。

出店内容

- ばらりゅういち写真展
- 防犯食劇戦隊割烹着レンジャー紹介
- 防犯啓発劇

連絡先 kotuban.ban.ban1025@gmail.com

活動日 本公演前の2~3ヶ月稽古

全域 **NPO法人 豊田ハンディキャブの会** **メンバー募集中**



福祉車両に乗ったことありますか？車いすに座って車に乗ってみたいとおっと!! なるんです。その気付きをいっしょに体験しよう!! と、車いすの方と車両メーカーと一緒に乗車体験をしています。

出店内容

- 福祉車両の体験会

連絡先 0565-31-5772
t-handycab@utopia-wakamiya.com

活動日 送迎(365日) 体験会(4回/年)

全域 **ECO部** **メンバー募集中**



とよたエコライフセンターで出会った3人で設立した環境に取組む市民活動団体です。私たちは、気候変動・危機(ターゲット13)を軸に、がまんや忍耐ではなく、楽しくて効果のあるエコライフを広げる活動に取組みます。

出店内容

- エコグッズクイズ
- とよたSDGsポイント出張交換会
- 総合受付の抽選

活動日 随時メンバーで相談しながら活動します

全域 **ぷらっと** **メンバー募集中**



メンバーが4色の「つながり」を着て活動中!年齢や性別や職業など関係なく、人と人が顔を合わせて繋がる!人と人の輪を地域全体に広げるための場所と時間をつくる活動をしています。

出店内容

- バランスボール体験
- 豊田市章ハンドサインメガネ作り

活動日 ぷらっとフェスタ(年2回) ぷらっとカフェ(不定期) イベントの出店

全域 **地域人文化学研究所** **メンバー募集中**



地域をオモシロクするコトを企み、地域や人・文化に化学反応を起こす場、それが地域人文化学研究所です。足助の寿々家再生プロジェクトを中心に、とよた世間遺産認定事業、各種まちづくり支援などを展開しています。

出店内容

- 足助の町並みの旧料亭「寿々家(すずや)」再生プロジェクトや、「とよた世間遺産」認定事業などの活動紹介
- とよた世間遺産関係者の情報発信・交流の場づくり

連絡先 catalyst-r@live.jp

活動日 月2回程度(概ね第2第4の土・日)

全域 **豊田市交流館** **メンバー募集中**



交流館は、中学校区ごとに28館あります。市民のみならずの活動を促進、活躍を支援する「地域の学び・交流・活動の場」です。誰もが立ち寄れるコミュニケーションの場としてみなさまのご来館をお待ちしています。

出店内容

- 自主グループ作品展示即売
- 交流館イベント紹介
- バレーンアート

活動日 365日 但 毎週月曜日(祝日は除く)と年末年始(28日~4日)は休館

全域 **アマチュア無線 愛好の仲間たち** **メンバー募集中**



金銭上の利益のためではなく、無線技術に対する個人的な興味により行う、自己訓練や技術的研究のための無線通信で親交を深める

出店内容

- ビッグアイポール
- フォックスハンティング
- 公開運用

連絡先 コールサイン JP2XDG

活動日 随時

全域 **靴磨屋T.A.N.S. TOYOTA-BRANCH.** **メンバー募集中**



これまで共に歩んできた靴を大切にしたいと思う気持ちに全力で応えられるように、最適な方法でケアさせていただきます。普段は「コムスクエアWEST エントランス内」で営業しております。価格 1,500+tax~

出店内容

- 靴磨き

連絡先 090-5634-0782
tans.toyota@gmail.com

活動日 平日、第2・4土曜日

学母 **チームおいでん** **メンバー募集中**



豊田おいでんまつりが大好き。「マイタウンおいでん・エコフルタウンおいでんまつり」を運営。マイタウンおいでん16会場合同情報誌「マイタウンおいでんへ行こう!2020」を制作、配布。踊り仲間も募集中!!

出店内容

- 豊田市産木材おいでんプレートを作ろう!
- オリジナルおいでんカレンダー2020配布
- 過去のおいでんグッズ展示

連絡先 jamemiry@wine.ocn.ne.jp

活動日 6/20(土)マイタウンおいでん開催。定例会(月1回+臨時) ワークショップ出展年2回程度。

足助 **御内若嫁会** **メンバー募集中**



御内(みうち)の良い所を発信する為に、御内小廃校跡地を拠点にキャンプ、マス釣り等のファミリーイベントを開催。住民中心の手作りのお祭りに、いろいろな地域の音楽家達にも参加して頂き、盛り上げ交流を深めている。

出店内容

- 御内小学校の大きな写真
- キャンプ風景の再現

連絡先 etmmk@yahoo.co.jp

活動日 イベント前に随時

全域 **矢作新報社** **メンバー募集中**



豊田市の地域新聞「矢作新報」を毎週金曜日に発行しています。記者たちは、豊田市をより良くしたい思い、もっと楽しみたいという思いで記事を書いています。編集長は矢作川のカッパです。

出店内容

- 過去の人物紹介記事150人分の展示

連絡先 0565-45-2117
kikaku-yahagi-s@asahi-net.email.ne.jp

活動日 いつでも何処へでも取材に伺います!

全域 **We Live!** **メンバー募集中**



WE LOVE とよたサポーターズを中心に、とよたプロモ部や豊田のエンタメに携わるメンバーによる、YouTube配信バラエティ番組を行っています。

出店内容

- 活動動画の紹介と、フェイスペイント

連絡先 toyota.we.live@gmail.com

活動日 週一回の生配信と、不定期のロケ動画撮影

全域 **豊田市章 ハンドサインクルー** **メンバー募集中**



豊田市というまちは、人の幸せや心の豊かさが重なってできている。「見えない心の豊かさを、目に見える形にしたい」と、ピースサインを重ねて豊田市章の形を作るハンドサインを、講演会やイベント等で広めている。

出店内容

- デジタルフォトブース
- オリジナルサングラス作り
- ハンドサイン講演会

連絡先 090-4195-4952

活動日 イベント出展(年15回)、出張講演(年15回)

全域 **NPO-がいどボランティア とよたネットワーク** **メンバー募集中**



視覚障がい者とボランティアがウォーキングを中心とした交流をすることで、社会参加を促し、健康づくりにも貢献する。また、手引き誘導法講習会の開催により視覚障がい者との接し方を学んでもらいます。

出店内容

- アイマスク着用による歩行体験
- パネル展示による活動紹介

連絡先 090-8731-4656
r07yvvec9f@hi3.enjoy.ne.jp

活動日 定例会(1ヶ月に1回) ウォーキング及び交流(年8回) 講習会(年3回)

地域サポーター募集中

おいでんエネルギー株式会社

エネルギーで笑顔あふれる地域の未来を創造する！を企業理念に掲げ、電気から地域を盛り上げる地域に特化した電力会社です。おいでんエネルギーが届ける電気は、地域の子どもの未来を支える電気です。

出店内容 ●おいでんエネルギーの紹介

連絡先 ☎0565-47-8303
✉oidenenergy@gmail.com



メンバー募集中

耕Life編集部

人生を耕すためのライフスタイルマガジン「耕Life」を年4回発行しています。地域で顔の見える関係性を築き、持続可能な社会を目指しています。みそひげ写真コンテストやみつばちオーナー制度など独自の企画も行なっています。

出店内容 ●みそひげ写真コンテスト作品展示&表彰
●耕Lifeバックナンバーの配布

連絡先 ☎0565-42-6547
✉info@kou-life.com

活動日 平日9:00~18:00



全域

Soel(ソエル)

すべてが真逆な2人から成るゴスペルデュオ。ゴスペルに会い、賛美する中で、生き方を変えられた2人の歩みと共に、ゴスペルに込められたメッセージをお伝えできたらと、地域のイベントなどに伺っています。

出店内容 ●ゴスペル賛美

活動日 練習(週に2~3回)
イベントなどへの出演(年に10~15回)



I LOVE ステージ



その他出展者

下山わくわくファーム 民芸の森倶楽部

特定非営利活動法人えんねこ Go Hunt.

I LOVE いなかとまち

I LOVE 企業

同時開催

変わる働き方 × 変わる地域の未来

SDGsの視点を取り入れながら、地域参加について一緒に考えていきましょう。ブースを回るSDGsスタンプラリーで景品プレゼント!!

社会人のための地域参加促進セミナー



全域

とよた市民活動センター

市民活動を応援する拠点施設として、情報提供や相談対応、活動の場の提供など市民活動を知る・参加するきっかけづくりや活動に踏み出す支援をしています。市民活動・ボランティアに興味のある方はぜひ、お越しください。

出店内容 ●ボランティアチェック!
アナタに向いているボランティアの紹介をします!

連絡先 ☎0565-36-1730
✉tec@city.toyota.aichi.jp

活動日 午前10時~午後10時
(相談や問合せは午後6時まで)
※火曜・年末年始休業



全域

創作和太鼓集団 火ノ丸

毎週日曜日に浄水交流館音楽室で元氣一杯和太鼓の練習をしています。和太鼓を通して街づくりや子どもの健全育成、芸術文化に触れる事を目的に日々精進して活動中で、年に数回ボランティアの演奏活動もしています。

出店内容 ●メンバーによる創作和太鼓の演奏
●色々な和太鼓を叩ける体験
●子ども主体の演奏と大人による迫力ある和太鼓演奏

連絡先 ☎090-4851-7450
✉japon.55kt@outlook.com

活動日 毎週(日曜日1回)
和太鼓演奏(年5~10回)

全域

とよた五平餅学会

豊田市内の約40店舗の五平餅販売店が会員となっており、イベント出店や五平餅作り体験を学会や独自で開催しています。また、近年は郷土食である五平餅を継承する人を育てる五平餅マスター講座を開講。年4回の講座を受けて晴れてマスターとなります。現在まで約100人の方が認定されています。

出店内容 ●五平餅販売及び五平餅マスター認定式

連絡先 ☎0565-21-0028
✉info@toyota-go-hey.jp

活動日 総会(年1回)
イベント出店(年15回)



全域

おいでん・さんそんセンター

つながる力でミライを変える! 都市と山村のある豊田市で、人や地域や企業をつなぎ、個々では解決の難しい課題に新たなアプローチをするためのサポートをしています。

出店内容 ●いなか暮らし相談コーナー
●丸太切り体験
●シイタケの菌打ち体験

連絡先 ☎0565-62-0610
✉sanson-center@city.toyota.aichi.jp

活動日 パートナー会員は常時募集!
受付平日8:30~17:00



全域

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会

(1) 支え合いの地域づくり、ボランティアセンター事業、福祉教育事業、地域ふれあいサロンなど地域での活動の推進を実施。 (2) 相談支援の充実、障がい者・高齢者・子どもなどの相談支援の実施。 (3) 在宅福祉の充実、介護保険事業・障害者総合支援事業などの実施。上記など、「地域における社会福祉を推進する組織」として「住民主体」を原則に、「共に支え合い、助け合えるまちづくり」を推進しています。

出店内容 ●社会人のための地域参加促進セミナー

連絡先 ☎0565-31-1294
✉vc@toyota-shakyo.jp

活動日 豊田市福祉センター及び各支所などで事業を実施



全域

豊田よさこい踊り連 真和鈴

高知県発祥の「よさこい踊り」は囃子を鳴らして踊るのが特徴。私たちは豊田の事を歌ったオリジナル歌詞の楽曲で踊っています。

出店内容 ●矢作ドンブラコ
●ころも(オリジナル)
●うらじゃ音頭

連絡先 ☎090-345-50651

活動日 毎週水曜日/19:30~21:00
とよた市民活動センターにて練習

全域

しよだまさし

市内中心に音楽活動をしているご当地シンガーソングライターのしよだまさしです。

出店内容 ●「I LOVE とよたフェスタ」自主制作イメージソングの演奏
●オリジナル曲の弾き語り演奏
●洋楽カバーの弾き語り演奏

連絡先 ✉massashi725@yahoo.co.jp

活動日 不定期のため路上ライブ等の予定をTwitterに投稿



全域

公益財団法人あすて

様々な地域課題に対し「ボランティア精神」をもって主体的に活動する人々を支援しています。「ものづくり」「環境」「国際」など世代もテーマも多岐にわたり、現在、40グループ800名ほどが登録しています。

出店内容 ●あすての紹介コーナー
●間伐材を使ったものづくりワークショップ

連絡先 ☎0565-52-0362
✉astenasahm9.aitai.ne.jp

活動日 グループや事業によって異なります。お問い合わせください。



その他出展者

豊田益富中学校 トヨタ労組TUV (株) eight

全域

地域人文化学研究所

オモシロいヒト・モノ・コトで、とよたをもっと面白くするための「とよた世間遺産」認定事業を展開しています。世代も性別も様々な方に関わっていただいています。何か面白い事をしたい方、ご参加お待ちしております!

出店内容 ●令和元年度(第4回)認定とよた世間遺産 認定証贈呈式

連絡先 ✉catalyst-r@live.jp

活動日 月2回程度(概ね第2第4の土・日)



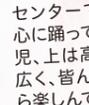
孝母

OMJ

毎週金曜日の夕方、産業文化センターでヒップホップを中心に踊っています。下は幼稚園児、上は高校生と年齢層も幅広く、皆んなでワイワイしながら楽しんでます。

出店内容 ●ヒップホップダンス

活動日 毎週1回練習
イベント出演(年に2,3回)



全域 **とよた市民活動センター**



市民活動を応援する拠点施設として、情報提供や相談対応、活動の場の提供など市民活動を知る・参加するきっかけづくりや活動に踏み出す支援をしています。市民活動・ボランティアに興味のある方はぜひ、お越しください。

●令和元年度豊田市市民活動促進補助金 成果発表会



連絡先 ☎ 0565361730
tec@city.toyota.aichi.jp

活動日 午前10時～午後10時(相談や問合せは午後6時まで) ※火曜・年末年始休業

全域 **大道芸人ゆうじ☆**



東海地区を中心にこども園、子供会、地域のイベントなどに出演し、楽しく面白い空間を作るパフォーマンス活動をしています。笑顔が必要な時に力になればと思います！出張公演は随時募集中です。

出店内容 ●おもしろ大道芸ショー

連絡先 ☎ daidou_yuji@yahoo.co.jp

活動日 イベント出演(年50本)

全域 **輝動あい楽フレッシュフラ**



大好きなフラを通して、イベントに参加したり、ボランティアで施設訪問したりしています。練習会では体を動かし、おしゃべりを楽しんでいます。

出店内容 ●歌って踊るフレッシュフラ
・RAIN ・100万のしあわせ
・365日の紙飛行機 ・糸

連絡先 ☎ 0565-33-1857

活動日 練習日:水曜日が金曜日の月3回
イベント・ボランティア活動:年12回以上

I LOVE
ステージ

学区 **チームおいでん**



豊田おいでんまつりが大好き。「マイタウンおいでん・エコフレタウンおいでんまつり」を運営。マイタウンおいでん16会場合同情報誌「マイタウンおいでんへ行こう!2020」を制作、配布。踊り仲間も募集中!!

出店内容 ●いろいろな連で一緒においでんを踊ろう!
●基本踊り3曲「ポップ、ディスコ、民謡」

連絡先 ☎ jamemiry@wine.ocn.ne.jp

活動日 6/20(土)マイタウンおいでん開催
定例会(月1回+臨時)
ワークショップ出展年2回程度

全域 **うたれん**



WE LOVEとよたサポーターズ

出店内容 ●外ステージ総合司会・弾き語り演奏

活動日 東京・愛知・京都を中心としたLIVEと、YouTube配信

その他出展者

FUN TOY BOX
三河のつるかめ



その他出展者

LOCOS Paina
SUN DADDY
City Cafe
練り物専門かねまさ
いとカフェ
チャハリレストラン
暴れん坊チキン
とよた五平餅学会
このまちうどん
豊田市シルバー人材センター
A-1 トレーディング



同時開催

全域 **暴れん坊チキン**



キッチンカーでトヨタ産の食材を使ったからあげを全国に発信中です。



出店内容 ●足助の塩を使ったオリジナルハーブソルト
●菊芋
●卵を使ったチキン南蛮

連絡先 ☎ 090-1620-8200
abarenbou.chicken@gmail.com

活動日 5月和歌山からあげフェス、フジテレビからあげまつり、7月鹿児島あげばく、10月浅草からあげまつり(地元含め年50日)



ワインは全てナチュラルワイン。実行委員は豊田市の飲食店5店舗。豊田市の食文化を豊かにしたいという想いから始まったワインイベント



WE LOVE とよたアワード

WE LOVE TOYOTA AWORD



WE LOVE とよたな取り組みについて応募のあった活動を表彰!!

御内若嫁会

自薦



活動内容

御内夏祭りとよたまちさとミライ塾にて、御内の良さ、住人の温かさが伝わる魅力あるおもてなしプログラムを地域の方々と一緒に実施。御内の農作物等の産直市場、得意な田舎料理の紹介、綺麗な川や山への案内等、御内住民の得意な部分でアピールします。御内にまた遊びに来たいと思って下さる方を増やすことで、御内にとつての当たり前が、いかに素敵でとても価値があることを実感し、御内を元気にする活動。

審査員コメント

地元を愛し、その魅力を知っているからこそ活動に、とても大きな意義を感じます。市民にとっては、自分たちの身近にこんな素敵な場所があるんだ!ということを知れるだけでも嬉しく感じます。実際に参加された人にとっては忘れられない体験となるのではないのでしょうか。お写真を拝見して、自然のひびやかに集う人たちの表情に惹かれました。自分たちも楽しみ、さらにその良さを周りの人とも分かち合おう、とてもWE LOVE とよたを感じる取り組みです。ぜひこの活動がたくさんの方に届いてほしいと思います。(西尾 果小里)

しもやまラリーイベント実行委員会

他薦



活動内容

WRC開催に向けたテストイベントであるセントラルラリー愛知/岐阜2019三河湖SS(下山地区)でのおもてなしイベントの開催や2019年以降の下山でのWRC受け入れに関する地元盛り上げ、観客へのおもてなし体制の整備。

審査員コメント

世界が注目するWRC!地域と一体となつての取り組みに期待しています。地域のみならずが楽しむ出発点に、ぜひかわる人達が下山にきてよかつた!楽しかつた!となる活動を。2019、2020に続き、地域のよい財産として残っていくような取り組みにしていってください。(戸田 友介)

NPO法人稲武まちづくり協議会

他薦



活動内容

雪み街並いなぶ〜魅・美・見・味〜雪や氷で作った灯笼にあかりを灯し、幻想的な風景と温かい汁物で身も心も温まるイベント。雪み街並いの「み」には、魅力的・美しい・見る・味わうと言った意味を含みます。寒さを逆手に稲武の魅力発信すべく稲武在住の若者が考えたイベント。雪灯笼の幻想的な風景と地元の商店が贈る汁〜1グランプリの開催で稲武の冬の風物詩となっています。暖冬のなか、主体となつたNPO法人稲武まちづくり協議会のメンバーの力で県境にまで雪を求めて開催にこぎつきました。また、子供たちの働きかけで小学校の畑で作った自然薯が汁〜1グランプリに出店し、入賞するなど稲武地区全体で楽しんでいます。

審査員コメント

豊田で一番寒い街から、豊田で...イヤ、世界で一番温かいイベントを「み」せてくれて、ありがとうございます!(石黒 秀和)

いなぶ旧暦のひな祭り実行委員会

他薦



活動内容

いなぶ旧暦のひな祭り〜どんぐり工房福よせ村のチャンピオンピック〜冬季の誘客を図るべく、ひな祭りイベントを実施。お役目を終えた(飾られることなく捨てられてしまう)お雛様を寄付していただき、福よせ村の住民として迎え、第2の人生?を自由気ままに過ごしてもらうというスタイルで展示をしています。毎年テーマを設けて展示をするが、躍動感のある雛人形の表情が、来館者にほんわか温かい気持ちを持ってもらって、稲武の魅力発信の一助となっています。

審査員コメント

雛人形の第2の人生がおもしろい! 普通に飾られている雛人形にも、実は普段の暮らしがあるといわんばかりの展示方法と集められた雛人形のボリュームに驚きますね。どんぐり工房との連携や稲武内をまわる企画とあわせて、春に向かう季節を感じるのにぴったり企画ですね。(戸田 友介)

同時開催



地元食材を使った料理の数々!!

創作和太鼓集団 火ノ丸

自薦



審査員コメント

音楽は垣根を超える。ですね。年齢の壁、地域の壁、国の壁を越えて豊田市に住む人みんながLOVEとよたになる活動だと思います。今後も同じようにWE LOVE とよたの輪をドンドコ響かせてください。(佐々木 勇人)

活動内容

和太鼓を通して街づくりや子どもの健全育成、芸能文化に触れる事を目的に、毎週日曜日、元気一杯、和太鼓の練習をしています。年に数回盆踊り会場、老人ホーム施設、秋祭り等、ボランティアで時と場所に合わせた太鼓演奏活動をしています。また、海外研修生と太鼓を通じての交流会も実施し、参加した方々に大変喜んで頂きました。

milin (みりん)

自薦



審査員コメント

子どものメモリーとして小さい頃の面影を確認できるパステル手形アートは大変すばらしいと感じました。子育てに力を入れている町だからこそ、ぜひ多くの方々に小さな子どもの手、足をアートとして残して欲しいです。(坂元 貞仁)

活動内容

手がよごれない!パステル手形アート。赤ちゃんも安心の専用クリームを使用して手や足をよごさずに、手形足形をとってかわいいアートに仕上げます♪

音読サークル すみれ

他薦



審査員コメント

子ども達のキラキラ輝く目が印象的です。今のうちに、父から聞いた戦争の話を子ども達に伝えたいとね。頑張ってください!(鎌田 洋子)

活動内容

戦争を語り引き継ぐ会、子ども園、デイサービスなどで、幼児の絵本を中心に童謡や手遊び、歌遊びなどを取り入れ、大人も子どもも楽しめる読み語りを行っています。子ども達を対象に、作品を選んで読み語りや群読の練習をしており、発声など基本の練習を大切に、会員相互のレベルアップを目指しています。

イルチブレインヨガ豊田スタジオ

他薦



審査員コメント

心とカラダ、そして脳のバランスを整えて健康的な毎日を送ることは誰にとっても大切だと思います。笑顔あふれる豊田市の創造に貢献していただきありがとうございます。(大橋 鋭誌)

活動内容

豊田happy blain CLUB。豊田市民が、ありのままの自分を愛し、地域で活かされる、いきいき明るいハッピーブレインシティーにすることが活動の目的です。自分の体に気付くブレイン体操、自分を大事にする時間・ブレイン瞑想、自分の健康を守るブレインヒーリングを通して、子どもから高齢者まで年齢を超えて、自分の価値を感じるとき、そのエネルギーが家族、地域社会、地球の未来に繋がります。

愛石クラブとよた

他薦



審査員コメント

川で取れた石で沢山の石の方々のところを魅了する活動に感謝します。また、自らスキルアップするための研修会活動も素晴らしい。(深見 友和)

活動内容

日本の伝統文化である自然石文化の魅力を発信するため、地元豊田市で採取した自然石の展示会を定期的に行っています。また、台座作りのワークショップを実施しています。

和出真由美

自薦



審査員コメント

人の健康に心と体のつながりからアプローチし、内側からケアしていく取り組みが素晴らしいですね!豊田市にはたくさんのお人、それを支える人、ボランティア活動者などがみえ、皆さんが元気に楽しく活動されることでWE LOVE とよたは盛り上がっていきます。それを多角的に本質的にサポートされる事業だと感じました。ぜひこれからもとよたの元気を盛り上げていってください!(西尾 果小里)

活動内容

心と体のトータルアシストGlanz。豊田市民の健康を足元から支え活性!をスローガンに、マンツーマンでサロンにてお客様に対応。エナジーセラピー・よもぎ温熱セラピー・カードセラピーを活用し、お客様本人が気付いていない無自覚な不調を独自の手法で読み取り調整し、心と体の活力を高めています。豊田市で行われるマルシェ、とよたまちさとミライ塾、WE LOVE とよたフェスタなど毎年各種参加活動中。

とよた学生盛りあげ隊

自薦



審査員コメント

私たちがとよたを盛り上げたいという気持ちはまさにWE LOVE とよたですね。学生ならではの発想でどんどん活躍していただきたいです。もっとWE LOVE とよたの活動を広げるために盛り上げのお手伝いをお願いします。PASS THE NOTEだけでなく制服などにも、活動の幅が広がるよう活躍を期待しています。(佐々木 勇人)

活動内容

豊田市を盛り上げたい!!熱い思いをもった学生が集まり、様々な活動の企画運営を行っています。ラグビーPR活動、カフェとのコラボ(メニュー・MAPの作成)、ガーデニングミュージアムでのイベント、参考書を次の世代に繋ぐPASS THE NOTE等。主な活動は、月に1回の定例会!私達がフレッシュな風を豊田に吹かせます!

七州城城下町まちづくり協議会

他薦



審査員コメント

豊田市でも古くから残されている拳母の歴史は、産業の発展と共に築き上げてきたからこそ残し続け、さらには伝え続けてほしい文化であり財産であると感じました。この先の子どもたちや働きに来る若者にまちの魅力を歴史から知っていただく機会を作ってほしいです。(坂元 貞仁)

活動内容

拳母の歴史紹介、保護、保存を行う活動団体。拳母藩の歴史に関わる資料を発見、保管の他、市内外の小学生や地域団体にむけて、山車蔵や展示館、史跡のガイドボランティアもしています。

ぷらっと

自薦



審査員コメント

仲間とつどい、好きなことを好きにやり取りする素敵な活動ですね。活動の輪をひろげる中で、人と人がつながりやすさく助け合う関係性が育まれていくことを願っています。(戸田 友介)

活動内容

4人メンバーが4色(個性)のつながりを活動中。年齢、性別、職業、障害の有無に関係なく、多くの方が気軽に参加でき、顔と顔を見てつながる場所と時間をつくることで、人と人の輪を地域全体に、広げていきたいと活動します!地域でのイベントへの参加、「ぷらっとフェスタ」の開催を行っています。

LIVE COLLE

自薦



審査員コメント

暮らしはきっと、ささやかな幸せの積み重ねでできているんですね。そんな幸せを、たくさんの人に届けるマルシェ。勇気を出して、一歩を踏み出した女性にエールをおくるマルシェ。モノ・コトを通して、ココロをつなげるマルシェ。つくってくれて、ありがとうございます!(石黒 秀和)

活動内容

豊田の女性起業家が、より活躍できるように応援する活動を行っています。マルシェを開催することによって、起業家とサービスを必要としている人とつながる手助けをしています。『暮らしの知りた9のこと』をテーマに、知って得ること・買ってうれしいモノを発見していただくマルシェを開催しています。[HP] <https://livecolletoyota.wixsite.com/home>

松平宝さがし実行委員会

他薦



審査員コメント

地元の魅力を宝探しという作戦で発信し、地区内外のみんなで楽しみながら郷土愛を深めていると思います。素晴らしい。(深見 友和)

活動内容

松平の魅力発信と魅力をより感じるためのイベントを開催。とよたまちさとミライ塾などで実施しています。

アート維新

他薦



審査員コメント

とよたの街をアートにする、とつてもWE LOVE とよたを感じる活動をされていますね!地域素材を使い、市内の様々な施設を活用し、市内のアーティストとも連携して、アートをとても身近に、親しみやすいものとして展開されている様子に大変ワクワクしました。また、作品からは生きる力を感ずりました。ぜひこれからも広い豊田市のあちこちで、このような活動を広げていってください。それがとよたを歩きかう人の良い刺激になることを期待しています!(西尾 果小里)

活動内容

豊田市で活動するアーティストやアートを取り入れたイベントを企画、開催。アートイベントを行う中で、地域素材を使った作品制作等、アートに関わる人たちが社会にどう関わっていくかの研究などを行っています。

いなぶ健康アカデミー

自薦



審査員コメント

地域住民の健康の為に活動する事はとても尊く、意義深いです。この様な活動が長く続くことを願って止みません。今後もがんばってください。(田内 三男)

活動内容

いなぶ健康アカデミーは、人口約50%が64歳以上である超高齢社会の稲武町の住民の健康を守るボランティア団体。理学療法士、看護師、言語聴覚士の3人が、専門知識を生かし、住民の健康維持増進、すくすく生き生き健康教室を展開しています。稲武の高齢者に健康への関心や体が変ることへの楽しさを知ってもらうと同時に、交流の場にもなっています。また、中学校のテニス部や名城大学での講演、介護予防自主グループや設楽町、長野県根羽村での健康教室等、活動が広がっています。今後も地域住民の健康を第一に考えて活動することで町を守っていきます。

親子コミュケの会

自薦



審査員コメント

条例の趣旨の一つは、「WE LOVE とよた」精神を次世代へ伝承していくことですから、このようなボランティア活動を通して、子ども達をウキウキ、笑顔あふれる楽しい社会に連れ込み、家族だけではなく、回りの大人達が見守って育てるのは素晴らしいことです。(任 利民)

活動内容

子ども達が健やかに成長できるよう子育ての不安やあせりを緩和し、いじめや虐待が少なくなるよう子どもが嫌いな大人を減らしていき、子育てしやすい社会になることを目的に、豊田市の子育て世帯と、事をつなぐ活動を行っています。子どもと一緒にクラシックコンサート、ベビー・キッズピクニック、親子フィットネス、ベビーとママのフラダンス、食育講座、食育調理実習、冬休み書初め応援講座、サイエンスクッキング、男性保育師とあそぼう、NPO交流会などを開催。

monrève

自薦



審査員コメント

飾って素敵、創って楽しいパーバリウム体験。イメージどおりにできたときの喜びは大きいでしょうね。体験会のなかでさまざまな人の交流がうまれて、いろいろな会で楽しい仲間が広がっていくお手伝いをされているんですね。(戸田 友介)

活動内容

豊田市松平サロン市場を中心に「ハーバリウム体験」の活動をしています。小さなお子様から年配の方まで体験いただく中で、年齢を問わず和やかな会話がはずみ、楽しんでいます。敬老会や婦人会、子ども会などで活動しています。

民芸の森倶楽部

自薦



審査員コメント

里山の森が豊かに育つとき、そこには必ず、汗を流す人の姿があります。民芸の森にもまた、そんな人たちの姿がある。受け継がれ、生み出す、新たな地域の絆。大きな森に、育てていってください。(石黒 秀和)

活動内容

豊田市平戸橋町の「民芸の森」において名誉市民である本多静雄氏の業績や生涯を紙芝居で上演したり、会場内で「森の手ざわり」「観月会」などのイベントを開催したりしています。ボランティアガイド、竹灯ろう作りなどのワークショップも定期的に実施しています。

キッズプランナー

他薦



活動内容

ひとりぼっちの子育てからみんなで集う子育てができるよう、みんなで一緒に子育てできる環境づくりをしています。

審査員コメント

少子化が続く現在、子育て支援は今後の地域ひいては国の将来に関わる大変重要な事業です。今後も未来の為に頑張ってください。(田内 三男)

一級建築士 風とガレ

自薦



活動内容

豊田市にはまだまだ知られていない先人の知恵や工夫、そして職人技など魅力ある日本建築が残っています。それを見つけ出して多くの人たちに知ってもらおう活動をしています。

審査員コメント

一つの都市の魅力は如何に現代化が進んだかだけでなく、都市の歴史と伝統文化がいかにかつと輝くかだと思います。先人の知恵や工夫、そして職人技などが凝縮された日本建築を発見、アピールして、より多くの人に知ってもらい、伝承してもらうことは「WE LOVE とよた」の一環だと思います。(任 利民)

豊田文化団体協議会

自薦



活動内容

おいでんアートおもてなしフェアの開催。ラグビーワールドカップの豊田市での試合開催日9月23日、28日、10月5日の3日間、豊田市教育委員会、(公財)豊田市文化振興財団と共催し、豊田の伝統文化、芸能を体験できる110のプログラムを延べ加盟76団体(個人含む)によって企画・実施。11,699人の国内外の方々に来場いただき、豊田の文化を発信し、豊田のまちを楽しんでいただきました。

審査員コメント

豊田市の文化を発信して頂き大変ありがとうございます。文化あふれる街は魅力ある街です。市内に住む人は誇りを持ち、市外の人には愛着を持ってもらえます。今後も豊田の文化発信をお願いします。(田内 三男)

とよた下町おかみさん会

他薦



活動内容

毎月第一金曜日の朝に実施している豊田市駅周辺のごみ拾い、吸い殻拾いのクリーンアップ活動や、豊田マラソン開催時に来街者、参加者へお汁粉の振る舞いを行うなど、下町事業者「おかみさん」としてこれからの豊田らしさと自らが住む下町の「まちづかい」を考えています。また異業種間の交流によるコラボレーションや新しい発想を生かし、中心市街地の発展やまちづくりに貢献しています。

審査員コメント

地味で素朴な活動をやっているように見えますが、非常に有意義な活動だと思います。なぜかという、一つの町の一番いい景色は町の風景ではなく、この町に住んでいる人、地元の人のもてなしです。よその人がこの町に入ると、キレイに整理整頓された路地、家々を見て、気持ちがいいになります。また、優しく、笑顔あふれる住民に会った、楽しさが倍増します。これこそ、旅人が一番見たい景色でしょう。(任 利民)

家下川リバーキーパーズ

他薦



活動内容

豊田市南部を流れる矢作川の支流「家下川」。多くの生きものが生息しやすい家下川環境づくりや、川遊びを通して環境保全を行っています。

審査員コメント

新聞やFBで阿部夏丸さんの記事を読んでいます。子ども達が、川で思いっきり遊べる環境を作るって素敵!(鎌田 洋子)

靴磨屋T.A.N.S TOYOTA-BRANCH

他薦



活動内容

豊田市コモ・スクエアWESTエントランス内に靴磨屋をオープン。豊田市民はもちろん、市外から来られた方の足元のオシャレ度を上げ、豊田市の靴磨屋を再認識してもらえよう、オーダースーツ職人をやりながら靴磨職人に新たにチャレンジしています。

審査員コメント

自分の足元を気にすると、忙しさにかまけてキズだらけで汚れた靴を履いていた。オシャレはやっぱり足元からですね。輝きを取り戻した靴を履くと気持ちまでシャキッとします。市民の憩いの場にもなる靴磨き屋さんです。僕もお世話になっています。(大橋 鋭誌)

MXFIELD TOYOTA 代表:小林義松、小林謙二

他薦



活動内容

地元で約50年にわたり運営されている全国的に人気のモトクロスコース。週末には他府県からも大勢のライダーが集まるオフロードライダーの間では全国的にも知らない者はいないほどの人気コースです。走行して面白いだけでなく、元ヤマハのワークスライダーである小林謙二氏監修により利用者の安全への配慮が非常に行き届いていることや、運営者の小林兄弟の地域貢献意識の高さも人気の要因です。中部モトクロス選手権開催、初心者向けの走行講習会、中級者向けの草レースなどを毎月開催しています。

審査員コメント

豊田の大自然が、他府県からの人々に人気になってるなんて、知らない人が多いと思います。これからも、安全に気をつけて頑張ってください!(鎌田 洋子)

Active People

他薦



活動内容

WE LOVE とよたフェスタで若者や親子を対象とした、イベントの企画開催やブース出店。

審査員コメント

一緒に出かけたリスポーツをして笑い合う仲間がいるだけで人生の喜びになります。広く仲間を募ってゆるーく遊ぶ。そんな姿勢に100%共感いたします。(大橋 鋭誌)

山川良雄

他薦



活動内容

マジックや読み聞かせ、手づくりおもちゃで、豊田市内のこども園、小中学校、高齢者福祉施設等を訪問し、幸せを届ける活動をしています。

審査員コメント

自分の好きをみんなも好きに変えていく、WELOVEとよたの醍醐味ですね。地域を盛り上げるには1人ひとりが何かを好きになって、その好きを広げていくことだと思います。これからも地域に好きをどんどん届けてください。(佐々木 勇人)

内田良平

他薦



活動内容

矢作川感謝祭実行委員長。矢作川流域のつながりのおもしろさを伝えるべく、東奔西走。身を粉にし、尽力してくれました。たくさんの方から賞賛の嵐!!

審査員コメント

まちの中心部に流れる矢作川を活用した活動は若者の集いの場となっており、まちな自然を活用しながらさらにまちを盛り上げようとする活動はこの先にも残り、発展させていきたいと思います。(坂元 貞仁)

ユースクラブ

自薦



活動内容

WE LOVE とよたフェスタで若者、親子を対象としたイベントの企画運営。婚活事業の企画運営。

審査員コメント

人が集まり、共感を生み、その集まりを好きになり、集まる場所が好きになる。WE LOVE とよた。そんなキャッチコピーが浮かびました。イベントと婚活はとてもリンクしやすく、さらに人口も増える。これからもWE LOVE とよたの活動としてどんどん活躍してください。(佐々木 勇人)

にじのかい

他薦



活動内容

豊南地区わくわく事業の補助を受け、国、小学校、中学校、地域で講師を招き性的講座を開催しています。性被害に合わないために、学校では教えていない、正しい性教育が必要であり、自分のカラダや成長を受け入れ、性感染症や望まない妊娠を防ぐことが大事だと考え講師を呼んで学ぶ場を増やしています。性の話は世界基準で3歳から遅くとも4歳までにといわれており、親子での教育が大切で、幼い子には人には大事なプライベートゾーンというものがあると伝えています。また、家族から友だち、そして地域の人へ性と科学の話が広く伝わるように活動をしています。

審査員コメント

通常の授業では受けることができない教育をこれからの豊田市の未来を担う子供たちに正しい性教育を伝えていただく場があることは、大人である私たちにとっても非常に重要な教育だと思います。そのような活動を率先して学校と連携している「にじのかい」様は推薦できる団体であると思います。(坂元 貞仁)

矢作川水族館

自薦



活動内容

子育て世代のファミリーに矢作川のおもしろさを伝えるため「川遊びの会」を開催したり、街なかのイベントに移動水族館を出展したりしています。

審査員コメント

矢作川の生態系をメンバー自ら、捕獲して市内の色々な場所で展示していただきましてありがとうございました。(深見 友和)

ラグベア

他薦



活動内容

クマの着ぐるみで、ラグビーのPR及び普及活動。ラグビーワールドカップ時に非公式キャラクターとして市内の様々なイベントに自ら参加し、ボランティア&ノーサイドの精神を大事に子供からお年寄りまでファンをどんどん増やしていきました。

審査員コメント

2019年は豊田市に頻りにクマが出没した年として記憶されるでしょう。非公式キャラクター日本代表はもはや、ふなっしーではなくラグベアだ!ノーサイドとボランティアの心を桜のジャージに込め、これからも、走り続けてください!(石黒 秀和)

WE LOVE とよたアワードの今までの受賞者がご覧いただけます

WE LOVE とよた 毎日のとよたを楽しみに

とよたのりりりチャンネル

www.toyotanorinori.com

「とよたのりりり」で検索!



とよた世間遺産

第4回

とよたのオモシロい ヒト・モノ・コトで とよたをもっと面白くする

「とよた世間遺産」は、「とよた」という地理的・文化的な範囲の設定と、そこにあるモノやコト、そしてヒトに対し、「面白さ」という視点から後世に受け継いでいきたい「遺産」の価値を見出す市民活動です。

※詳しくは認定機関「地域人文化学研究所」Webサイトをご覧ください。
catalyst-r.com



ゆきよし コト 街道を往来する幻の親王・尹良親王伝説

足助町、黒田町、御所貝津町ほか

尹良親王(1364-1424)は、後醍醐天皇の皇子・宗良親王の子(=後醍醐天皇の孫)で、南北朝時代に活躍した南朝方の皇族と伝わっています。東国各地を転戦し、長野県の浪合で亡くなったとされ、旧伊奈街道(中馬街道)沿いの各地に親王の伝説が伝わっています。市内では、足助町の今朝平・中之御所は親王にちなんだ地名で、親王の袈裟掛け石があります。黒田町の正寿寺には、親王の遺品と伝えられているものが残されています。御所貝津町には親王の腰掛石と伝わる岩もあります。歴史学的には実在を疑われる尹良親王ですが、伝説が残されている旧伊奈街道沿いは、伝説を共有する一つの文化圏とも認識できます。実際が不明な伝説が、実際に地名や品物となって形になるところが面白く、尹良親王伝説を軸とした地域のつながりを考えるうえでも興味深いところです。



コト 三河の秀峰・猿投山

豊田市猿投町ほか

矢作川の河口からもその姿を見られる美しい姿の猿投山。山の高さが一番ではありませんが、他の山塊から独立して鎮座する姿は畏敬の念を喚起します。豊田市には地域の暮らしに密着した山々が数多くありますが、その中でも猿投神社や様々な歴史文化の舞台となっています。豊田市を代表する山の景観や、そこにある物語など、全体を含めたコトとして未来につなげたいです。



コト 笑いの殿堂・笑劇派

豊田市平戸橋町

愛知県豊田市を拠点に、全国各地の学校や自治体などで、生の舞台から記憶に残る笑いと感動を、そして社会的話題の新喜劇を全国に届けているお笑い劇団です。年間約190公演をこなし、老若男女どなたでも楽しめる新喜劇をはじめ、各種イベント司会や座長の講演会、テレビ・ラジオ出演をしています。1998年に創設。自主劇場を構える平戸橋地区を案内するツアーも催行するなど、地元愛にも熱いです。



コト 暮らし方開拓 「INABU BASE PROJECT」

豊田市桑原町

トヨタケ工業の横田社長は、平日週3日は事業所で働き、土日は自然豊かな稲武地区でマウンテンバイク等の山岳ガイド業をして、他平日に休むという新しい働き方を提案する「INABU BASE PROJECT」を立ち上げました。豊田市稲武地区は山間部で少子高齢化が深刻であり、地元での新卒採用は難しい状況。このため、働きやすさや山間部の魅力をよりダイレクトに伝えることで、地区外から若い人材を呼び込む取り組みも行っています。プロジェクトでは、平日週3回は事業所で働き、土日は同地区でトレッキング、マウンテンバイク等の山岳ツアーガイド業や、マウンテンバイクの新たなコースを開拓しながら進む「ビルド&ライド」を地域の意見や地形を考慮しながら行っています。画期的なこの取り組みは、市内・県内を越えて注目されています。

コト 温故知新のエンターテイメント・ 古橋会の活動

豊田市稲武町

一般財団法人古橋会が所管する古橋懐古館の周辺では、所蔵資料を使った山里の歴史文化の発信や、養蚕から製糸、伊勢神宮への献糸まで伝統を繋ぐいなぶまゆっこ(まゆっこクラブ)の活動など、稲武の名家・古橋家の歴史を繋ぎながら新たな地域の暮らしを探る活動が展開されています。温故知新のエンターテイメントとして世間に知っていただきたいです。



コト 人生を耕す読み物 「耕Life」

豊田市平戸橋町

「人生を耕すためのライフスタイルマガジン」耕Life。とよたを代表する地域密着情報誌です。発行部数15,000部。48P。その質感と内容は、豊田市への移住を呼び込むと言われるほど。日本タウン誌・フリーペーパー大賞各部門の受賞歴もあり。とよたの魅力発信をするとともに、魅力を作っています。



コト 家具と暮らし+カフェ 「ヒトキ-人と木-」

稲武町

家具と暮らし+カフェ<ヒトキ-人と木->は、愛知県豊田市・稲武地区にある、家具工房「first-hand」が主宰するお店です。2010年にターンで豊田市に移住した松島さん夫妻が、家具や暮らしの道具のショールーム、食の提案、自分たちの活動と一緒に楽しんでもらう場所として、2015年4月に<ヒトキ-人と木->をオープンしました。家具工房「first-hand」の国産材や地域材にこだわった家具や暮らしの道具の制作、豊田市産木材を使用し、伐採から仕入れ、加工、生産、販売までを行うブランド「hitotoki」、食材等にもこだわったカフェの運営、文化の学び場としてのヒトキの教室の実施まで含めて、特徴的な活動の場・コトとして認定です。



コト 「手軽に見える絶景」 Mt. 押山

押山町

押山は標高783mの山で、愛知130山の一つに数えられています。町名と区別するためにMt. 押山と表記されています。近くまで車で行くことができ、10分ほどで登頂できます。秋から初冬にかけて条件が整えば、壮大な雲海の景色を見ることができます。地元の押山歴史探検隊が整備しています。

レガシー実行委員会
PRESENTS

WE LOVE とよたスペシャルサポーター

加藤ミリヤ

MILIYAH KATO

スペシャルインタビュー

Special Interview



加藤ミリヤ MILIYAH KATO

1988年生まれのシンガーソングライター。そのオリジナルアルバムのほぼ全てがゴールドディスク・プラチナディスクに認定。ファッションブランド“KAWI JAMELE”やジュエリーブランド“MIRROR”でデザイナーも務めるほか、小説家としても活躍。マルチな活動で、独自かつ生々しい女性のメッセージを放ち続け“時代の代弁者”“現代女性のカリスマ”と称されている。

第3回WE LOVE とよたフェスタでは、ラグビーワールドカップで活躍した市民ボランティアの力をまちづくりに活かそうと活動している「レガシー実行委員会」もコラボレーション。WE LOVE とよたスペシャルサポーターの加藤ミリヤさんをトークライブに招く予定でした。

加藤ミリヤさんは豊田市出身のシンガーソングライター。数多くのラブソングを手掛け、ティーンエイジャーを中心にカリスマ的な人気があります。昨年秋、スカイホール豊田に設けられたラグビーファンゾーンでライブパフォーマンスを披露し、多くの市民と盛り上がりました。

ミリヤさんは現在31歳。豊田市の小学校を卒業後、私立中学へ進み、高校入学の時に上京。レコード会社には13歳から所属しています。現在は小説家、ファッションデザイナー、ジュエリーデザイナーとしても活躍中。昨年お子さんを出産してからも飛躍を続けています。

今回は、同じく豊田市出身で、加藤ミリヤさんと同じ芸能事務所に所属している若手女優の久田莉子さんがインタビュアーとなり、ミリヤさんに豊田に住んでいた頃の思い出や、音楽活動と子育ての両立、ボランティア活動などについて聞いてもらいました。

小学校6年の友だちみんなと 豊田おいでんまつりで最優秀賞

ミリヤさんは高校時代に上京したそうですね。子ども時代の豊田での思い出についてお聞かせください。

いちばん印象に残っているのは、1歳から通っていた学習塾「公文」のことです。9歳のころ出会った先生がとても素晴らしい方で、忘れられません。母より年上の女性でした。今、先生は何をしているんだろうと気になる時もあります。通っているうちに集中力が養われ、負けず嫌いな性格も芽生えたように思います。成績が良いと飛び級ができたので、小学校卒業の時点で中学の勉強が終わっていました。勉強がとてもおもしろかったですね。他にも、モダンバレエや習字、英会話、少林寺拳法を習っていました。友だちと遊ぶよりも習い事が好きな子どもでした。

まつりがすごく思い出に残っています。そのとき小学校の児童会長をしていて、6年生全員でおいでんまつりに出たいと思ってみんなに声をかけたんです。120人くらいいたと思う。コストをかけず、参加しやすいようにと考えて、「浴衣が甚平を着て踊ろうよ」と提案しました。練習を嫌がる子もいると思って、まつり当日まで練習は一度もしませんでした。あの頃、おいでんはほとんどの子が踊れたので大丈夫だと思っていました。

小学6年生で120人をとりまとめるなんて、すごいですね。

踊りの最中のかげ声が大きかと思って、「ゴーゴー、レッツゴー」と元気よく大きな声を出して全身全霊で踊りました。そうしたら、なんと最優秀賞に選ばれたんですよ。賞金に3万円をもらったので、ぜんぶマクドナルドで使ってみんなで食べました。おいでんまつりは私の楽しい思い出です。

私の中学時代には、地区ごとにマイタウンおいでんが行われるようになっていました。時代とともに開催方法が変わってきているんですね。

そうですね。開催方法が変わっても、おいでんまつりはみんなが楽しめる夏の一大イベントなので、ずっと続いてほしいですね。

豊田で思い出に残っている場所がありますか。

母と一緒に松坂屋豊田店のスターバックスコーヒーへ行ったり、豊田市駅前前でプリクラを撮ったりした思い出があります。プリクラを撮った場所はいまのGAZAです。おじいちゃんが足助の香嵐渓に連れて行ってくださったこともよく憶えています。紅葉がすごくキレイでした。

豊田の食べ物で印象に残っているものはありますか。

豊田市駅前の、大きなかき氷が食べられる老舗が思い出に残っています。カルピスがかかった氷もありましたね。

文ちゃん焼きの「あづまや」ですね！私も好きでした。かき氷といえば、夏の「豊田おいでんまつり」の思い出がありますか。

モダンバレエを習っていた友だちと一緒に参加していました。それから小学6年生の時に参加したおいでん



自分が目指す音楽活動のため高校受験を機に東京へ

ミリヤさんの音楽活動についてお聞かせください。

私は中学校に入る前から、豊田には自分の目指す音楽活動ができないと感じていました。世の中に出て、世界へ羽ばたくには、やはり東京へ行くのがベストだと思い、それで高校受験を機に上京しました。

結婚、妊娠、出産して、ママとなってからも子育てをしながら音楽活動をされていますよね。活動に何か変化はありますか。

昨年子どもが生まれてまだ9ヶ月なので、スタッフや上京してくれた母親に助けをもらいながら活動を続けています。心から感謝しています。子どもができるまでは、妊娠中や出産後に自分の身体がこんなにコントロール出来なくなるなんて思っていませんでした。赤ちゃんが自分の体の中にいて、育てていくのは、すごく不思議な体験で



た。あれから考え方が変わって、「お母さん」と聞くだけで仲間意識を感じます。これまで見えていなかった赤ちゃんに関するマークや、授乳室のマークにも目が止まるようになりました。ベビーカーを押しているお母さんにも目がいきます。ベビーカーを押しながら、小さなお子さんも連れているお母さんを見ると、すごいなあって感心しちゃいます。

子育てをしながら音楽活動をするのは、大変なこともあるのでしょうか。

時間の使い方が難しいなと感じています。つらくはないですが、24時間が自分だけの時間ではなくなりましたから。曲を作りたいと思った瞬間に子どもが泣くこともありますし。でも、逆に子どもからインスピレーションをもらうこともあるんです。泣き声を曲づくりにつなげて、新しい曲をつくってみたいとも思っています。これは今しかできませんからね。子どもって生命力そのものです。命のパワーを感じるし、見ていておもしろい。できることも毎日変わっていく。とても愛おしいです。

東日本大震災の後、ボランティア活動にも力を入れているそうですね。

はい。チャリティTシャツを自分でデザインし、200枚販売して売り上げを日本赤十字を通して被災地へ寄付しました。ボランティア活動や何かを啓蒙する活動は、私たち歌手が発信することで、よりパワーを増すと信じています。自分自身が動くことで世の中のためになるのであれば、少しでも何かをやりたいと思っています。

豊田市出身者に故郷の魅力を発信して貰うことも大切ですね

豊田の魅力を発信していく「WE LOVE とよたスペシャルサポーター」になったきっかけを教えてください。

20代のときは自分のことだけで精一杯でしたが、30代になって、ふるさとに恩返しをしたいと思うようになりました。豊田市には世界のトヨタ自動車があります。これは豊田市の誇りですし、大きな魅力ですよね。今、東京に住んでいて、私はすごい場所で育ったんだなと感じています。そんな豊田市の文化やまちを多くの人に知ってほしい。トヨタ自動車がある豊田市であることを知らない人はた



くさんいます。うまく活かせば豊田市はもっと魅力を発信できるんじゃないかな。

豊田市は山や川もあって自然豊かですし、食に関しても魅力的なまちですね。おいしい果物や野菜もある。豊田ならではの食をもっと知りたいですね。食のテーマパークがあったら良いかもしれない。豊田オリジナルの食を発信できたら素敵だと思います。

ミリヤさんの好きな食べ物はなんですか。

ウナギが大好きです。ジビエも好きですよ。イノシシの肉も美味しいですね。食べるとパワーがみなぎってくる感じがします。豊田市の足助にイノシシやシカを衛生的に解体処理する「山恵」という施設ができたこと聞きました。ぜひ販売されているイノシシのお肉を食べてみたい。山恵さんのお肉を使ったレストランがあったら行きたいな。その土地ならではの特産品は、ふるさと納税としても使えると思います。お中元やお歳暮商品がそろっているといいですね。「食」と「美容」は人気の高いアイテムですから。

豊田にはたくさんの魅力がありますね。これを東京から発信していくにはどうしたらいいでしょうか。

東京に住んでいる私と、豊田にいる皆さんがもっと深くつながるために、情報を共有していきたいですね。WE LOVE とよたスペシャルサポーターとして私が発信することで、たくさんの人が豊田に興味をもってくれたら嬉しい。豊田市の外から豊田の魅力を発信できる人がいろいろな世代にいることも必要だと思います。そうやって豊田の魅力を発信して未来につなげていきたいな。

INTERVIEWER



久田莉子 RIKO HISADA

■1997年10月11日(22歳) ■愛知県豊田市出身
■趣味 映画・舞台鑑賞
■特技 三味線/料理(調理師免許所持、調理技術コンクール全国大会出場)
豊田市立前山小学校、豊南中学校卒業。
2016年から活動を開始し、森永乳業リプトンCM「おくらう。#リプトンレター」編等の様々なWEB CMにも出演。2018年には連続ドラマ「人狼ゲーム」で松葉千帆を演じ注目を集める。Netflixで配信中のドラマ「宇宙を駆けるよだか」にも土屋マリア役で出演中。TBS「恋際太郎の事件簿34」ではヒロインの徳永香苗役に抜擢された。今後も話題作への出演を控えている。
twitter: @rikorin1011
instagram: @rikorin1011



世界一わくわくするふるさとを目指して。 WE LOVE とよたフェスタを支える 実行委員会の仲間たち



寄り添える音楽をあなたに
うたれん ざり
WE LOVE とよたサポーターズ

山間部の自然豊かなエリアが好き。



元気いっぱいフォトグラファー
永田ゆか
フリーランスカメラマン

写真を撮ると、みんなが集まった笑顔になるのが素敵で、続けてます！感謝！



いつも元気で食べるの大好き!!
加納玄暉
若者カテゴリー

自然がいっぱいな豊田が好きです。イベントリーダーやっています。一緒にイベントを通して、とよたを盛り上げましょう！



お団子大好き
加納光紗
とよた市民活動センター

生まれ育った豊田(挙母)が大好きです。活動している方たちのパワーをいただきながら、横から旗を振っています！



いつも笑顔
岩瀬望
豊田市役所障がい福祉課

楽しい人がたくさんいるとこ！



矢作川のかっぱ
新見克也
矢作新報編集長

いろんな生き物が捕れる矢作川が大好きです。ボクと一緒に川遊びしませんか。



たまには元気
深谷康史
豊田市役所経営戦略課

優しくて前向きな人がいっぱい！いろんな人と何でもある豊田市をいっぱい楽しみたいです！



なんでも興味津々
貞島容子
矢作新報記者

民芸とジビエが大好きな書道愛好家です。イノシシ肉などジビエについては熱く語りますよ～



木の伝道師
山田政和
豊田森林組合

豊田市には種類豊富な山の恵があります。木材加工や山の魅力を楽しみましょう。



Mr. オレンジ
西村 新
とよたプロモ部代表

とよたは素敵な人が多い街だと思います。次の世代に引き継げるよう頑張りたいです。



次世代に素敵な地球を
坂本竜児
ECO部、フェスタでは受付まわり担当

子どもと一緒にとよたのまちも自然も楽しんでいます。



豊田のアート活性化
山岸大祐
とよしば

アートな資源が実は色々あるところ。



マチの演出家
石黒秀和
とよた演劇協会会長

好きな人がいるマチ。だから好きなマチ。



いつでも元気
泉川雅子
豊田市役所国際まちづくり推進課

休日に家族と過ごす時間が好きです。豊田市は親子で参加できるイベントが多くあるので、うれしいです！



だいたいおる人
丹羽亮介
豊田商工会議所

暮らしていくのにちょうどいい規模感と、おもしろい人(変人たち?)が多いところ。



いてくれると安心
松永大和
若者カテゴリー

心が温かい人しかいないところです！



みんなと踊るの大好き!
岩城恵美
エコファルタウンおいでんまつり代表/とよたプロモ部

誰でもwelcomeな感じ、豊田おいでんまつりもそんな感じ。



森の妖精 笑
加藤智江
御内若嫁会/とよたプロモ部

ぬくもりある里山とぬくもりある人がいっぱいの豊田市が好き。



私は表現者、愛をつなげる地上の星☆
田中あつこ
日本画作家/とよたプロモ部

ふるさと。様々な要素がぎゅっつまっているので、常に新しい発見に出会えます！



文化人になりたい
安倍大介・太田栄一郎
豊田市役所文化振興課

とよたのイメージは車？スポーツ？いやいや実は文化も凄いです。それを伝えたい！



とよたプロモ部東京支部長
畔柳拓実
東京大学学生

世界に誇るプロダクトがあって自然も豊か。なによりも、とよたの人が好き！



美容と健康の魔術師
原田 剛
エスポアール

田舎と都会が融合している所。WE LOVE とよたフェスタがあるところ！



レガシー実行委員会事務局
宮川恭子/前田裕樹
豊田市役所市民活動支援課

「豊田をもっと楽しく!」自由な市民活動がたくさんあるところ。



フツの農家(ミライの)
大橋鋭誌
夢農人とよた相談役

人と人が会うことで生まれる革新がとよたにはたくさん。一緒にワイワイやりましょう！



家族と釣り天下第一品を愛する男
梅村 剛
豊田市役所地域支援課

豊田の田舎出身で、専ら海釣りしますが、川遊びや山遊びが大好きです。



心にもアート
奥村紀美
小原ペーパーアートファンクラブ

美味しい自家製メニューが食べられるカフェレストランがいっぱいある。まちづくりに熱意ある素敵な人がいっぱいいる



矢作川西遊記の孫悟空
内田良平
矢作川感謝祭実行委員長

カッパ、猪八戒も三蔵法師にお供し、矢作川の愉快な旅へ。みんなと一緒に楽しんで行こう！



釣り竿漁戸大好き
有我 都
キッズプランナー

子どもたちの笑顔で溢れるとよた。子育てがしやすい住みよいとよた。smile&happy♥WE LOVE 子育て。



子ども好きなグラフィックデザイナー
中西暁美
親子コミュケの会/WE LOVE 子育て

山も川もちょっとした街もあって子どもに優しい人がたくさんいてそんな大人がいて、豊田は人に優しい素敵な街！



天然危険物
天野博之
地域人文化学研究所 代表理事

おもちゃ箱をひっくり返したような雑多な面白さがあるところ。(そしてWE LOVE とよたフェスタ実行委員会に集まる変態たち!)



最近モルックにハマってます
古田祥久
豊田市役所地域支援課

まちづくりに熱い想いを持っている人、面白いコトをしている人がたくさんいること！



カラフルまほう使い
安川和博
Parklife 園長/豊田市役所

会いたい人に会いに行けるまち、つながりたいときにつながれるまち。



今年は無せます!
山際 英
豊田市社会福祉協議会

みんなが優しいところが好きです。



下平枝里奈
豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター

生まれ育った豊田がいちばん暮らしやすい!人が温かく、緑がたくさんある魅力あふれる豊田が好きです。



稲吉龍太郎
豊田市社会福祉協議会地域福祉課

多世代が過ごしやすい街。



季節の風に誘われてなんでも稲武
村瀬登美
WE LOVE とよたフェスタ実行委員長

わくわくドキドキがいっぱい! などところ。



緑の下の力持ち
鈴木裕子
豊田市文化振興財団

素敵なお店がたくさんあるところ。



歳をとるほど夢が膨らむ
鈴木辰吉
おいでん・さんそんセンター

賑やかなまちと自然いっぱいのおいしい田舎があって、いろんな暮らし方が選べること。



ワクワクドキドキ
田中茂樹
豊田市役所生涯課

「WE LOVE とよたフェスタ」に賛同していただいた多くの変なノリの方たち。



ハイパー課題クリエイター
島中尚範
豊田市役所/Code for Toyota

面白い人がたくさんいるところですね。未来を創り世の中を変える人が、たくさん。だからわくわくしますね。みんな豊田をHACKしましょう!



ガラスを壊る放浪ねこ
稲葉 穂穂
我楽多ねこ

豊かな自然。活気があり摩訶不思議な街にわくわくが溢れる人が暮らすふるさと。



飛行機じい
稲葉 收治
トヨタラジコンクラブ

自然がある。奥矢作湖のあるところ。



地域と創る「はあとめでいあ」
小笠原 禎志
ステージ音響担当 (エフエムとよた)

暖かい雰囲気と市民同士の連帯感の強さ!



何事も明るく楽しく前向きに
中神泰次
豊田市役所未来都市推進課

とにかく面白い人ばかり。みんな気さくで、すぐに友達100人できちゃいます。



WE LOVE とよたフェスタ実行委員会はいつでもお仲間を募集しています。一緒にわくわくしませんか?見学もOK!!

promo.t@toyotasu.com
090-8498-1040(とよたプロモ部)



WE LOVE とよたフェスタは
 みんなのI LOVEが集まって
 WE LOVEになるイベントです!
 とよたが好きになるきっかけがいっぱい!!
 これからも続いていく
 WE LOVE とよたフェスタで
 一緒にわくわくしませんか?

「わくわくとよた応援金」にご協力をお願いします

WE LOVE とよたフェスタは、世界一わくわくするたのしいふるさとを目指して
みんなで作りあげるイベントです。今後も続けていくための運営資金をみんなの力で
 賄うための試みとして、今回のフェスタに関わったすべてのみなさんに
「わくわくとよた応援金」のご協力をお願いしております。

とよしば（豊田市駅東口まちなか広場）にあります「わくわくとよた応援金箱」に
とよたを盛り上げるお気持ちを入れていただけると嬉しいです。

WE LOVE とよたフェスタ実行委員会一同



次回会おうな!



発行 WE LOVE とよたフェスタ実行委員会

問合せ メール promo.t@toyotasu.com 電話 090-8498-1040 (とよたプロモ部)

www.welovetoyota-festa.com

